

十日町市総合計画後期基本計画

# 実施計画

(平成27年度)

【計画の概要】

第1章 地域に誇りと愛着をもつ創造性豊かな人づくり

- 1 明日を担う子どもたちを育てる学校教育の充実 . . . . . P 1 【施策 1～ 5】
- 2 豊かな生き方と地域をつくる社会教育の推進 . . . . . P 4 【施策 6～ 9】
- 3 豊かな人間性を育む芸術・文化の振興 . . . . . P 6 【施策 10, 11】
- 4 心と体をつくるスポーツの推進 . . . . . P 7 【施策 12, 13】

第2章 雪国文化や地域資源を生かした活力ある産業づくり

- 1 産地間競争を勝ち抜く農林業の振興 . . . . . P 8 【施策 14～19】
- 2 活力と創造性のある商工業の振興 . . . . . P 13 【施策 20～22】
- 3 地域の未来を託せる産業の創出と雇用拡大 . . . . . P 14 【施策 23～25】

第3章 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり

- 1 緑豊かなまちをつくる環境保全・水資源対策 . . . . . P 16 【施策 26～28】
- 2 生活や経済活動を支える交通・通信網の整備 . . . . . P 18 【施策 29～31】
- 3 雪をため活用する克雪・利雪対策 . . . . . P 20 【施策 32～34】
- 4 快適な生活環境の充実 . . . . . P 22 【施策 35～38】
- 5 計画的な土地利用の推進 . . . . . P 24 【施策 39～41】

第4章 子どもからお年寄りまで安全・安心・元気に暮らせる社会づくり

- 1 生涯元気に暮らせる保健・医療の充実 . . . . . P 25 【施策 42, 43】
- 2 人にやさしい社会福祉の充実 . . . . . P 27 【施策 44～50】
- 3 安全・安心なまちをつくる交通安全・防犯対策の推進 . . . . . P 32 【施策 51, 52】
- 4 災害に強いまちをつくる  
震災復興及び消防・防災対策の推進 . . . . . P 33 【施策 53～55】

第5章 人・自然・産業とふれあえる、もてなしの心で迎える体験交流づくり

- 1 にぎわいを生み出す交流活動の推進 . . . . . P 35 【施策 56, 57】
- 2 地域特性を生かした観光・リゾートの振興 . . . . . P 37 【施策 58, 59】

第6章 基本計画の実現に向けて

- 1 市民の参画 . . . . . P 40 【施策 60～63】
- 2 行財政の効率化・自立化 . . . . . P 42 【施策 64, 65】
- 3 広域行政の推進 . . . . . P 43 【施策 66, 67】

【財政計画】※一般会計

- 1 長期財政指針 (H27～H36) . . . . . P 44
- 2 地方債の見込み . . . . . P 45

## ●計画の概要

### 1. 計画の目的

後期基本計画に掲げた政策・施策を推進する各事務事業について、その内容を登録し、実施と推進を図りながら基本計画の進行管理を行うものです。

### 2. 計画の期間

この実施計画の期間は、平成27年度とします。

### 3. 策定の方法

この計画は、ローリング方式(※)により、毎年策定します。このため、情勢変化や先々の見直しによっては、事務事業の内容とその事業費が変わり得るものです。

※その時点の情勢変化などに応じて、計画を毎年見直す手法のこと。

### 4. 対象事業

この計画の対象は、「政策的経費」としています。「政策的経費」の定義は、下記のとおりです。このため、法令で義務づけられた事務事業や恒常的に要する経費などの「業務的経費」(人件費、一般事務経費、施設維持管理費、公債費等)は、対象外としています。

#### 【政策的経費】

市政運営上の基本方針や目標の達成のため、時々の進捗状況や情勢変化等に合わせ、最適な内容と量(費用等)を市が自ら判断して行うべき事業

#### 【主な経費区分】

#### ① 投資的経費(ハード事業)

建造物や施設の整備を指し、工事関連費用や一定額以上の備品購入などのほか、外部団体等の施設整備に係る補助金・負担金を含めます。

#### ② 上記のほか、まちづくりの推進事業

生活の利便さを増すなど市民ニーズが高い事業、本市特有の市民サービス、このほか後期基本計画上の政策・施策の推進に直結するものなどです。

### 5. 計画の構成など

◇ この計画の構成は、後期基本計画上の「政策」「施策」などの体系順としたうえ、「施策」内の各事務事業は、各頁右上の「施策の概要(展開)」の順及び事業コード順で表示しています。

◇ 事務事業一覧の中では、「事業名」「事業概要」を表示するほか、ローリング時点での予定の「年度別事業費」を計上しています。また、後期基本計画の「まちづくりの重点方針」にかかわる事業を、一覧の左端から縦2列目に「●」表示しています。

# 事務事業実施計画 総括表（平成27年度）

（単位：千円）

基本 目標	政策	H27年度事業費			
		総事業費	うち 一般財源	うち 地方債	
第1章	地域に誇りと愛着を持つ 創造性豊かな人づくり	第1章 事業費	3,196,222	416,826	1,492,200
	1 明日を担う子どもたちを育てる学校教育の充実		1,704,860	345,497	922,000
	2 豊かな生き方と地域をつくる社会教育の推進		39,760	15,677	
	3 豊かな人間性を育む芸術・文化の振興		1,362,640	35,590	501,300
	4 心と体をつくるスポーツの推進		88,962	20,062	68,900
第2章	雪国文化や地域資源を生かした 活力ある産業づくり	第2章 事業費	1,538,951	335,883	201,400
	1 産地間競争を勝ち抜く農林業の振興		1,237,594	303,726	174,200
	2 活力と創造性のある商工業の振興		2,200	2,200	
	3 地域の未来を託せる産業の創出と雇用拡大		299,157	29,957	27,200
第3章	緑豊かな自然環境や雪国の風土と 調和した、快適な生活環境づくり	第3章 事業費	4,353,105	385,326	1,550,800
	1 緑豊かなまちをつくる環境保全・水資源対策		83,090	27,090	53,000
	2 生活や経済活動を支える交通・通信網の整備		1,450,901	140,731	873,400
	3 雪を治め活用する克雪・利雪対策		564,101	31,157	230,600
	4 快適な生活環境の充実		2,153,744	160,000	393,800
	5 計画的な土地利用の推進		101,269	26,348	
第4章	子どもからお年寄りまで安全・ 安心・元気に暮らせる社会づくり	第4章 事業費	1,148,992	728,341	152,300
	1 生涯元気に暮らせる保健・医療の充実		88,569	60,658	3,700
	2 人にやさしい社会福祉の充実		860,139	526,692	92,000
	3 安全・安心なまちをつくる交通安全・防犯対策の推進		4,529	2,829	
	4 災害に強いまちをつくる震災復興 及び消防・防災対策の推進		195,755	138,162	56,600
第5章	人・自然・産業とふれあえる、 もてなしの心で迎える体験交流づくり	第5章 事業費	1,292,352	302,808	348,300
	1 にぎわいを生み出す交流活動の推進		780,231	125,054	287,100
	2 地域特性を生かした観光・リゾートの振興		512,121	177,754	61,200
第6章	基本計画の実現に向けて	第6章 事業費	271,340	59,680	133,600
	1 市民の参画		97,067	7,567	14,500
	2 行財政の効率化・自立化		174,273	52,113	119,100
	3 広域行政の推進				
合計（一般会計・特別会計・一部事務組合の計）			11,800,962	2,228,864	3,878,600
うち 一般会計分			10,707,962	2,228,864	3,308,000

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>1 地域に誇りと愛着をもつ創造性豊かな人づくり</b>
<b>政策</b>	<b>1 明日を担う子供たちを育てる学校教育の充実</b>

(単位：千円)

施策 1		(1) 学校教育の充実		施策の概要 (展開)		
①小中一貫教育の推進 ②教育センター事業の推進 ③特別支援教育の推進						
事業 No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	①	継続	小中一貫教育推進事業	平成26年度から全ての10の中学校区で小中一貫教育を実施 ・嘱託指導主事の報酬・旅費 ・教育助手及び教育補助員の賃金・旅費 ・市小中一貫教育連絡協議会(年3回)及び研修会の開催に伴う経費	24,516
2		②	継続	指導力向上等推進事業	教育センターが教員の指導力向上のための研修・講座等を実施 ・嘱託指導主事の配置 ・指導事業：講座開設、研修会、学校訪問による若手教員のサポート(授業参観、示範授業、指導・助言等)及び公開授業の指導 ・相談事業：電話相談に対するサポート	4,801
3		②	継続	自立支援推進事業	嘱託指導主事及び相談員を教育センター、市適応指導教室(にこやかルーム)、各学校に配置し、相談業務にあたる。 ・嘱託指導主事及び相談員の雇用に係る経費、及び各種研修会に係る講師謝礼等の経費	11,097
4		②	継続	小学校学習指導助手設置事業	学校運営上の難題を抱える小学校に学習指導助手を配置し、学習指導や生徒指導、学校運営全般を補助。	5,660
5	●	③	継続	特別支援教育推進事業	・特別支援教育相談員の配置 ・特別支援教育のための研修会開催 ・就学指導委員会、同専門委員会の開催 ・十日町小学校内に開設している通級指導教室の運営	5,561
6		③	継続	教育支援員設置事業	就学指導委員会の検討結果をもとに、特別な支援が必要な児童・生徒に教育支援員を配置し、担任の学習指導、生徒指導を補助。	53,828
事業費計 (全6事業)						105,463

施策 2				(2) 地域とともに歩む特色ある教育活動の推進	施策の概要 (展開)	①安全・安心な環境づくりへの支援 ②ふるさとを愛する活動の推進 ③食と健康、体力づくりの推進
事業 No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1			① 継続	子どものインターネット安全利用対策事業	中学1年生を対象にネット社会に関するワークショップを開催し、生徒がネット社会に正しく関われるための意識啓発をする。	2,080
2			② 継続	妻有焼体験学習事業	小学6年生を対象に、妻有焼陶芸センターを活用した体験活動を推進。 ・妻有焼の陶芸体験学習 ・体験料 団体割引2,500円/人（一般3千円）体験料の全額を支給	1,250
3			② 継続	和装教育事業	中学1年生を対象に、学級単位で実施。 ・十日町織物工業協同組合に委託 ・講話・着物着付け講師派遣、着物教材借用料等	350
4			② 継続	とおかまち夢の花プロジェクト	小学生の「夢や希望」を育み、目的の達成を目指して努力することの大切さについて考える機会を提供することで、子どもたちの将来設計の可能性を広げるためのプロジェクト。 ・日本サッカー協会に委託 ・夢先生1人、アシスタント1人、ディレクター1人の謝礼、交通費、宿泊費	657
5	●		③ 継続	学校給食地産地消推進事業	学校給食地産地消推進計画（平成22年度作成）に基づく地場農産物の使用を推進 ・平成28年度からの新たな学校給食地産地消推進計画の策定 ・地産地消推進委員会を開催し、進捗状況の確認・検討を行う。	80
6			③ 継続	学校給食施設改修事業	学校給食法の学校給食衛生管理の基準に基づく、給食施設のドラインシステム化や衛生設備の改善。 H27：川治小食器洗浄機更新、水沢学校給食センター冷蔵庫更新	5,000
事業費計 (全6事業)						9,417
施策 3				(3) 教育施設の整備	施策の概要 (展開)	①学校施設・設備の充実 ②学校施設の耐震化の推進 ③学校施設の防犯強化の推進 ④学校規模の適正化の推進
事業 No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●		① 継続	スクールバス整備事業	計画的に老朽化したスクールバスの更新や、学校統廃合に伴って新規路線で必要となるスクールバスの購入を行う。	7,500
2	●		① 継続	小学校施設整備事業	小学校施設の耐震化や整備・改修を計画的に実施する。 水沢小学校、中条小学校、鏡島小学校、貝野小学校、飛渡第一小学校ほか	1,026,924
3	●		① 継続	中学校施設整備事業	中学校施設の耐震化や設備・改修を計画的に実施する。 川西中学校、松之山中学校ほか	555,556
事業費計 (全3事業)						1,589,980

施策 4				(4) 高等教育の充実	施策の概要 (展開)	①奨学金制度の充実 ②魅力ある高等学校づくりの支援 ③高等教育機関誘致の推進
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策43からの再掲】 看護師・理学療法士等修学資金貸 与事業		再掲につき計上せず
事業費 計 (全 事業)						
施策 5				(5) 幼児教育の充実	施策の概要 (展開)	①幼児教育の充実
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
					業務的経費に移行	
事業費 計 (全 事業)						

政策単位合計	事業費合計
1 - 1 明日を担う子供たちを育てる 学校教育の充実	1,704,860

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>1 地域に誇りと愛着をもつ創造性豊かな人づくり</b>
<b>政策</b>	<b>2 豊かな生き方と地域をつくる社会教育の推進</b>

(単位：千円)

施策 6				(1) 子ども・若者を育む 社会環境の整備	施策の概要 (展開)		
①はぐくみのまちづくり運動体制の充実 ②体験活動の充実 ③家庭教育支援の充実 ④青年活動の充実							
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
				【施策9からの再掲】 学校・家庭・地域の連携促進事業		再掲につき計上せず	
						事業費 計 (全 事業)	
施策 7				(2) 地域課題に取り組む 人材育成の推進	施策の概要 (展開)		
							①地域課題の整理と事業化 ②参加型学習の充実と活用 ③学習成果の地域還元
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
				業務的経費に移行			
						事業費 計 (全 事業)	
施策 8				(3) 生きがいつくりの推進	施策の概要 (展開)		
							①多様化する学習ニーズへの対応 ②学習情報の提供・学習相談の充実
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1		②	継続	森の学校費 企画展事業	常設展：志賀卯助（名誉市民）世界の蝶コレクション展、森の水族館、ダイジンガーGISによる地域情報の展示など 企画展：春・夏・秋～冬年3回の開催 大地の芸術祭：里山科学館にマッチした現代アート作品を展示 里山学会：こども里山学会・里山学会・市民里山学会の開催	3,644	
						事業費 計 (全 1 事業)	
						3,644	

施策 9		(4) 生涯学習推進体制の整備		施策の概要 (展開)		
				①関係団体との連携による生涯学習の推進 ②学社連携・学社融合の推進 ③生涯学習施設の整備充実 ④専門的職員・コーディネーターの養成と配置		
事業 No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		②	継続	学校・家庭・地域の連携促進事業	放課後の安心安全な居場所づくりと、地域住民の子育て支援参加の場づくりを行う。 千手小学校(H22年度～)と上野小学校の放課後子ども教室の実施(H23年度～) 子育て・家庭教育関係者の研修会(H24～) ※全市内	1,709
2		③	新規	千手中央コミュニティーセンター等整備事業	・コミセン・温泉・商業施設等の利用者の利便性を図るため駐車場に融雪装置を設置 ・利用者の安全確保のため雪庇防止フェンスを取付 ・老朽化した施設の外装(木部)塗装改修	34,407
事業費計 (全2事業)						36,116

政策単位合計	事業費合計
1-2 豊かな生き方と地域をつくる 社会教育の推進	39,760



## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>1 地域に誇りと愛着をもつ創造性豊かな人づくり</b>
<b>政策</b>	<b>3 豊かな人間性を育む芸術・文化の振興</b>

(単位：千円)

施策10		(1) 芸術・文化活動の奨励		施策の概要 (展開)		
					①鑑賞の機会拡充と表現活動の奨励 ②個人・グループ・団体の支援 ③芸術文化施設の充実	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	アートのかおるまちづくり事業	・石彫作品の維持管理とまちの賑わい創出等に結び付けるための利活用(H27～) ・本町分庁舎アーケード側のウィンドウギャラリー開設	1,300
2	●	③	継続	市民文化ホール・中央公民館建設事業	【建設概要】 ①市民文化ホール：ホール・ホワイエ・楽屋・親子鑑賞室・ピアノ庫・楽器庫など ②中央公民館：講堂(兼リハーサル室)・練習室・多目的スペース・和室・調理室・プレイルーム・ギャラリーなど	1,278,950
事業費計 (全2事業)						1,280,250
施策11		(2) 文化財の保護と活用		施策の概要 (展開)		
					①文化財の保護と活用 ②文化財の調査と研究 ③文化財施設の整備	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	①	継続	火焰の都ソフトプラン事業	・火焰型土器群の出土する信濃川中流域にある自治体との連携による情報発信を図っている「信濃川火焰街道連携協議会」への継続的参画。 ・笹山遺跡のガイダンス施設「笹山縄文館」を地元NPO団体へ維持管理委託し、「じょうもん市」等の地元イベントの振興と、国宝の情報発信を図る。	1,600
2	●	①	継続	火焰型土器の芸術的魅力発信事業	火焰型土器の芸術品としての魅力を中心市街地で発信する。 ・H27 展示工事	25,000
3	●	②	継続	国宝出土地・笹山遺跡の学術調査(発掘)事業	・国宝出土地である市史跡・笹山遺跡の学術調査(発掘)事業。「火焰型土器の謎を解く」をテーマに、遺跡の実態をより明らかにし、整備・活用のために必要な情報を得るための学術調査を実施する。	36,000
4	●	③	継続	博物館リニューアル事業	博物館を新築することにより、国宝・重要文化財などを活用した展示を行い、十日町市の文化的魅力を国内外に発信する。 ・H27博物館建築・展示基本計画の策定	12,290
5	●	③	継続	火焰の都整備事業	・市指定の笹山遺跡の保護を図りつつ、公園や体験広場の整備。 ・国宝火焰型土器及び笹山遺跡についての来訪者へのガイダンス施設となる「笹山縄文館」を整備し、周辺のスポーツ施設利用者を含んだ多くの観光客などの交流人口の拡大を図る。 ・地区振興会、NPOなどを中心とした地域諸団体の活動拠点としての笹山縄文館の機能を整備する。	7,500
事業費計 (全5事業)						82,390

政策単位合計	事業費合計
1-3 豊かな人間性を育む 芸術・文化の振興	1,362,640

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>1 地域に誇りと愛着をもつ創造性豊かな人づくり</b>
<b>政策</b>	<b>4 心と体をつくるスポーツの推進</b>

(単位：千円)

<b>施策12</b>	<b>(1) スポーツ活動の推進</b>	施策の概要 (展開) <ul style="list-style-type: none"> <li>①生涯スポーツの推進</li> <li>②競技スポーツの向上</li> <li>③スポーツ活動の推進</li> <li>④スポーツ交流の促進と各種大会の誘致</li> </ul>
-------------	----------------------	--

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	④	継続	クロアチアピッチ活用事業	・クロアチアピッチでの各種交流イベント等の開催及び国内外の一流チームのキャンプ・大会等を誘致する活動 ・クロアチア共和国との交流事業の開催（クロアチアカップ大会） ・なでしこリーグ公式戦開催	1,946
事業費計 (全1事業)						1,946

<b>施策13</b>	<b>(2) スポーツ施設の整備</b>	施策の概要 (展開) <ul style="list-style-type: none"> <li>①スポーツ施設の整備</li> <li>②学校体育施設の有効活用</li> <li>③施設管理運営体制の整備</li> </ul>
-------------	----------------------	--

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	十日町市総合体育館改修事業	老朽化した施設・機器の改修・更新を行い利便性を向上させることにより、利用者の増加を図る。 ・更新したトレーニング機器リース料 ・正面アプローチの改修工事	18,036
2		①	継続	十日町地域体育施設整備事業	老朽化した施設を改修（更新）し、利用者の利便性の向上を図り、スポーツ人口と交流人口の増加を目指す。 【総合公園】テニスコートの人工芝の破損による張替修繕	26,676
3		①	新規	松代総合体育館施設整備事業	地域スポーツ推進の中核施設として老朽化した施設の屋根を修繕する。	42,304
事業費計 (全3事業)						87,016

政策単位合計	事業費合計
1-4 心と体をつくるスポーツの推進	88,962

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>2 雷国文化や地域資源を生かした活力ある産業づくり</b>
<b>政策</b>	<b>1 産地間競争を勝ち抜く農林業の振興</b>

(単位：千円)

施策14		(1) 生産基盤の整備		施策の概要 (展開)	①生産基盤整備の推進 ②農道、用排水施設の整備 ③農地の保全と維持管理	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	県単農業農村整備事業	農村地域の活性化を図るため、農業生産のための基礎的条件又は農村の環境を整備する。 ・土地改良区実施事業への補助金交付	1,000
2		①	継続	経営体育成基盤整備事業〔農業生産法人等育成型〕	県営事業負担金 「魚沼川西地区」 用排水路 (L=131km) 暗渠 (A=566ha) C=6,091百万円 H13~H28 330,000千円×10% (負担率) =33,000千円	33,000
3		①	継続	県営基幹水利施設ストックマネージメント事業	県営事業負担金 「川西東部地区」 ダム管理機器更新一式 C=508百万円 H25~H29 (H27)182,000千円×10% (負担率) =18,200千円	18,200
4		①	継続	県営かんがい排水事業 (集積型)	県営事業負担金 「清津川右岸地区」 揚水機場機器更新一式 頭首工一式 C=467百万円 H26~H30 (H27)37,000千円×10% (負担率) =3,700千円	3,700
5		①	新規	経営体育成促進換地等調整事業	換地計画を必要とする県営農地環境整備事業予定地において、地区内の農用地利用状況や関係農家の意向把握及び育成すべき経営体への農用地の利用集積を早急に進めていくため、換地設計基準を採択前に作成する。	3,350
6		①	新規	農業水利施設保全合理化事業	老朽化した農業水利施設の効率的な機能保全対策を推進し、施設の長寿命化や安全性の向上を図り、生産効率を高める。 ・竹所沢ため池 ・松里かんばい関連施設	20,000
7		②	継続	県営農村災害対策整備事業	市内に数多くある「マブ (素掘りの水路トンネル) の維持管理の節減と水源の安定確保のために整備する。	28,000
8		②	継続	県営広域営農団地農道整備事業	十日町市から津南町を縦貫する全線25,639m (市町村改良区間は除く) の農道整備を実施する。 <県営事業負担金> ・中魚沼4期地区1号線 L=1,916m、C=1,082百万円、H27~H31	12,000
9		③	継続	中山間地域等直接支払交付金事業	中山間地域は平地地域と比べ農業生産条件の不利があることから、担い手の育成等による農業生産活動の維持を通して、耕作放棄地の発生防止、農業農村が持つ多面的機能を確保する活動等を行う集落協定に対し、支援を行う。(H27~H31) 【交付単価】 田 急傾斜地 1/20以上 交付単価 21,000円/10a 緩傾斜地 1/100以上 交付単価 8,000円/10a	500,000
10		③	継続	中山間地域振興対策事業	中山間地域の営農体制の維持を図るため、地域農業の継続に必要な不可欠な農業用機械・施設の整備を支援する。(補助率：機械整備1/4以内、施設整備1/3以内、補助上限10,000千円) ※ただし、国県の補助事業に該当する場合を除く。	10,000
11		③	継続	県営ため池等整備事業	<県営事業負担金> ・山谷地区ため池改修 (H26~H28) ・鏡坂第1地区ため池改修 (H27~H30)	11,500
12		③	継続	耕作放棄地対策支援事業	◆再生作業支援 国助成：50千円/10a 10a当たり50千円を補助 市助成：50千円/10a (最大) 総経費より国助成分を引いた額の半分を助成 ◆土壌改良支援 国助成：25千円/10a (2年目が必要な場合)	1,000

13	③	継続	多面的機能支払交付金事業	①農地維持支払 草刈り、水路の泥上げ、農道法面維持などの基礎的保全活動を支援 田：3,000円/10a 畑：2,000円/10a ②資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動） 施設の軽微な補修、農村環境保全活動を支援 田：2,400円/10a 畑：1,440円/10a ③資源向上支払（施設の長寿命化のための活動） 施設の長寿命化のための補修や更新との活動を支援 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a	262,400
14	③	継続	農業振興地域整備促進事業	農業の振興を図るべき地域を明らかにし、土地の農業上の有効利用と農業の近代化のための施策を総合的かつ計画的に推進する。 ・合併前旧5市町村ごとに策定した農業振興地域整備計画の統合	2,929
				事業費計 (全14事業)	907,079

<b>施策15</b>		<b>(2) 担い手の育成・確保</b>		施策の概要 (展開)	①意欲ある農業者の育成と確保 ②集落合意に基づいた営農体制の確立 ③農地集積による経営規模の拡大
-------------	--	----------------------	--	---------------	--

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1		①	継続	農業者支援対策資金事業（震災復興等）	農業者の負担が無いように利子補給及び保証料を補助する。 【対象資金】 ①新潟県農林水産業振興資金8号資金 ②平成23年地震災害等復旧支援資金（JA） ③平成24年豪雪災害等復旧支援資金（JA） ④平成25年豪雪災害等復旧支援資金（JA） ⑤平成26年緊急農業経営安定対策資金融資（JA）	750	
2		①	継続	冬期アグリビジネスチャレンジ事業	冬期栽培、養殖、加工品製造、観光園芸等に至るまで、冬期間のアグリビジネスにチャレンジする農業者について、ソフト事業からハード事業までの一連の事業計画に対する取り組みに対して補助する。	11,000	
3		①	継続	農業経営体等育成継続対策事業	農業者が組織する団体等の経営発展、山間地の継続的営農体制の構築に向けた取り組み等を支援する。	20,000	
4		①	継続	新規就農者支援事業	農業者の高齢化と担い手不足から、重点的に新規就農者を支援することにより、新規就農者の確保を図る。 ①就農希望者相談窓口の設置 ②資本装備支援事業（認定就農者の農林県単補助1/3～1/2及び市上乗せ補助30%） ③利用権設定促進事業（認定就農者の農林県単補助1/2）	6,700	
5		①	継続	新規就農総合支援事業	農業者の高齢化と担い手不足から、国の青年就農給付金制度を取り入れ、新規就農者への重点支援により、新規就農者の確保を図る。 ①青年就農給付金（開始型）（国）の給付 年間150万円/人 ②青年就農準備金（市単）の給付 新規参加者に限り、初期投資を支援 初年度のみ 100万円/人	13,000	
6	●	①	継続	農業担い手公社支援事業	条件不利地域における高齢化・過疎化の進展に伴う耕作放棄地の発生を防止するため、農作業を受託する（公財）松之山農業担い手公社の運営費を補助し、地域農業の衰退を防ぐことで地域の活性化を図る。	8,000	
7		①	継続	水田利活用自給力向上事業（市単）	水田を有効活用する農業振興を目的に、国の経営所得安定対策等と連携し、米の需給調整の実効性を確保しつつ、農業者・農業生産組織等の担い手を育成。農業経営の安定化と農業所得の向上を図るため、市独自の助成を行う。	25,584	
8		②	継続	農地面的集積促進事業	①人・農地プラン策定事業 集落話し合い、プラン作成、農地利用図作成、地域検討委員会、検討会、地域連携推進員の配置 ②農地集積協力金給付事業 農地の出し手に対し農地集積協力金（国）を給付する。（30～70万円/戸、20千円/10a）	63,625	
9		③	新規	農地中間管理事業	「人・農地プラン」の作成プロセス等において「信頼できる農地の中間的受け皿」として農地の貸し借りをを行う。	3,004	
						事業費計 (全9事業)	151,663

施策16		(3) 強い産地づくりの推進		施策の概要 (展開)		
				①環境保全型農業の推進 ②農畜産物の高付加価値化の推進 ③地域特性を生かした複合経営の推進		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	環境保全型農業直接支援対策事業	○エコファーマーの認定を受け、且つ5割減減を実施している農業者について、冬期湛水の実施により10aあたり4,000円を支援する。また、江の設置の実施により10aあたり2,000円を支援する。(基準1aあたり江の延長1m) ○有機農業を実施している農業者に対して10aあたり4,000円を支援する。	2,000
2		①	継続	鳥獣被害防止対策事業	十日町市鳥獣被害防止計画に基づき、十日町市鳥獣被害防止対策協議会が実施する被害防止対策に係る経費を補助する。十日町市鳥獣被害対策実施隊を設置し、農作物被害対策を実施する。	1,770
3		①	継続	有機農業支援事業	①有機JAS認定に要する費用の一部を助成(補助率1/2) ②有機JAS認定米の作付面積に応じた助成金の交付(6,000円/10a) ③水田除草の軽減を図るための除草機械等の整備に要する費用の一部を助成(補助率1/3、事業費上限1,000千円) ④JGAP認証に要する費用の一部助成(補助率1/2) ⑤JGAP指導員取得に要する費用の一部助成(補助率1/2)	3,400
4		①	継続	川西有機センター機械設備等更新事業	川西有機センターの老朽化した機械等を更新する。 ・堆肥散布機修理、自走式混合堆肥堆積機械破砕玉修理	2,000
5		①	継続	川西有機センター堆肥保管庫建設事業	川西有機センターの堆肥保管庫を建設する。 ・鉄骨造 平屋 254㎡	57,810
6		①	新規	(仮称)川西有機センター臭気改善対策事業	川西有機センターの臭気対策を実施し、周辺住民の生活環境の改善を図る。またその実績をもって堆肥化施設整備の促進を図る。	1,000
7		②	継続	地域農産物ブランド化事業	農畜産物のPR事業を行い、十日町市産農畜産物の知名度の向上や、消費の拡大を図る。	400
8		②	継続	畜産振興対策事業	高品質畜産物の生産を推進するとともに、家畜伝染病予防事業の円滑な推進を目指し、畜産経営の安定並びに消費者への安全な畜産物の供給を図る。	2,735
9		③	継続	複合営農促進事業(市単)	認定農業者及び生産組織等を対象に園芸作物の導入による複合営農を推進し、農業経営の安定と農業所得の向上を図るため、市独自の助成を行う。	13,450
事業費計 (全9事業)						84,565

施策17		(4) 新たな経営展開の推進		施策の概要 (展開)		
				①有利販売による販路拡大 ②地産地消の推進 ③農業情報ネットワークによる販売体制の強化		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	②	継続	地産地消推進事業	地産地消推進により地場産農産物の需要拡大を図り、地域農業の発展を目的とする。 ①JA食農教育推進委員会へ負担金を支出し、JAと連携して食育と地産地消を推進する。 ②米粉パンを供給する際に生じる小麦粉との差額を助成する。(※JA十日町と市で3対7の割合で経費負担する。) ③地そばまつり実行委員会へ負担金を支出し、そばの地産地消を推進する。 ④農産物直売所スタンプラリー実行委員会へ負担金を支出し、直売所の活性化と地産地消の推進を図る。 ⑤農業者等が実施する地産地消を推進する事業を補助する。特に学校給食における地元産使用率向上に向け、学校給食用農作物を生産する農業者に対し、その種苗代等の助成を行う。	3,215
事業費計 (全1事業)						3,215
施策18		(5) 林業の振興		施策の概要 (展開)		
				①森林の育成と保全 ②林道整備の推進 ③特用林産物の振興 ④森林の総合的利用の推進		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	ふるさとの森林復元支援事業	生産森林組合が各共有林で行う森林整備や作業道整備に対し助成を行う。補助対象事業費の上限を一年度当たり20万円とし、1/2を助成する。(補助金上限額10万円)	700
2		①	継続	集落共有林整備支援事業	集落住民が集落共有林において行う下草刈り、枝打ち、除間伐などの森林整備に対し助成を行う。補助対象事業費の上限を一年度当たり10万円とし、1/2を助成する。(補助金上限額5万円) ただし、同一年度内に複数回実施する場合、上限額を10万円まで認める。 また、集落等が地元材を有効に活用する事業を行う場合、事業費の1/2以内を助成する。	250
3		①	継続	森林資源利活用事業	・森林整備作業員を雇用し、市有林・市行造林の保育(下草刈り、枝打ち、間伐等)の実施。 ・市有林・市行造林の森林施策で発生した間伐材を木質バイオマス資源として活用 ・民有林において切捨間伐から利用間伐にした場合の森林所有者負担増額分の助成や間伐材運搬費用助成。	13,667
4		①	継続	市有林・市行造林整備事業	市有林・市行造林の保全、地球温暖化防止、木材資源の有効活用を図るため、人工林の更新から保育に至る一貫した森林整備を進める。	8,155
5		①	継続	森林整備推進事業	国県補助対象となった民有林整備に対して、助成を行う。補助率は国県補助金額控除後の森林所有者負担額の1/2以内。	1,800
6		①	継続	水資源造林事業	水源林造林事業を、独立行政法人森林農地整備センターから委託を受け、松代・松之山地域植林地の除伐等を行う。	2,000
7		①	継続	森林再生自伐林業推進事業	林業従事者(自伐林業家)を育成し、荒廃した森林を健全な状態にする。 ・知識・技能習得のための各種講習会の開催 ・間伐材等の指定場所への搬出費用助成(3,000円/㎡)	2,000
8		②	新規	松之山地域林道整備事業	通行者の安全確保を図るため、舗装工事を実施する。 アスファルト舗装 L=1,499.0m W=4.0m	9,200
事業費計 (全8事業)						37,772

施策19		(6) 中山間地域の活性化		施策の概要 (展開)		
				①生産基盤の整備 ②農村生活環境の整備 ③水辺環境整備と内水面漁業の振興 ④都市と農山村の交流の促進		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	県営中山間地域総合整備事業	<県営事業負担金> ・吉田地区 区画整理 A=31ha、用水路工、集落道 C=941百万円、H19～H27 ・六箇地区 区画整理 A=30ha、用水路工 C=779百万円、H25～H30 ・清津里山地区 用水路工、取水施設、ほ場整備 C=500百万円、H21～H27	35,600
2		①	継続	県営農地環境整備事業	<県営事業負担金> 当間地区 区画整理 A=20ha、用水路工 L=1,300m、 C=587百万円、H23～H28	16,700
3		④	新規	布川地区活性化施設整備事業	旧布川保育園の園社を改装し、布川地区の拠点施設として整備し、新たな地域活性化対策を実施する。	1,000
事業費計 (全3事業)						53,300

政策単位合計	事業費合計
2-1 産地間競争を勝ち抜く 農林業の振興	1,237,594

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>2 雪国文化や地域資源を生かした活力ある産業づくり</b>
<b>政策</b>	<b>2 活力と創造性のある商工業の振興</b>

(単位：千円)

施策20		(1) 経営基盤の強化		施策の概要 (展開)		
				①人材の育成・確保 ②経営体質の改善 ③経営指導の充実		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	ものづくり力支援事業	・各種人材育成研修会の実施 ・研究機関への派遣及び、伝統産業の振興に係る人件費の助成	2,200
事業費計 (全1事業)						2,200
施策21		(2) 工業の振興		施策の概要 (展開)		
				①きもの産業の振興 ②織物技術を活用した新分野への進出 ③ものづくり力の向上 ④新事業・新技術の開発力向上 ⑤産業振興の拠点づくり		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策23から再掲】 新商品等開発支援事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全1事業)						
施策22		(3) 商店街の活性化		施策の概要 (展開)		
				①商店街活性化の推進 ②中心商店街の賑わい創出 ③周辺商店街における商業活動の維持		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策57から再掲】 中心市街地にぎわい力アップ事業		再掲につき計上せず
				【施策57から再掲】 中心市街地活性化基金活用事業		再掲につき計上せず
				【施策57から再掲】 中心市街地拠点施設整備事業		再掲につき計上せず
				【施策57から再掲】 中心市街地遊休施設等活用促進事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全4事業)						

政策単位合計	事業費合計
2-2 活力と創造性のある 商工業の振興	2,200



## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>2 雪国文化や地域資源を生かした活力ある産業づくり</b>
<b>政策</b>	<b>3 地域の未来を託せる産業の創出と雇用拡大</b>

(単位：千円)

施策23		(1) 地域資源を活用した産業の創出		施策の概要 (展開)		
					①地域資源を活用した産業の創出と育成 ②能力・技術力の開発と人材育成 ③販路拡大への支援 ④地域資源を活用したブランドづくり	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	十日町産業フェスタ支援事業	クロスステン、キナーレを会場に次の事業を実施。 ・企業による出店（企業PRブース、飲食ブース、クロスステンブース） ・ステージイベント ・セミナー、講演会	2,700
2		①	継続	ホワイトデータセンター誘致支援事業	データセンターはサーバー冷却等で電力使用量が多いため、雪冷熱エネルギーを活用することにより、費用負担の軽減が図られる。その優位性を活かし雪国にデータセンターの誘致、立地をすることにより、産業の活性化および雇用の創出を図る。	1,000
3		③	継続	地域商社商品開発プロジェクト	・地域内に外貨を循環させるものづくりの体制構築 ・出口を意識した売れる（マーケットイン）のものづくり ・作る側と売れる側が一体となった商品開発と販路開拓	3,000
4		③	継続	地域商社機能構築事業	・市内特産品の販路開拓支援 ・市内特産品の発注ワンストップ化	4,200
5		④	継続	プロモーション事業	十日町市の知名度及び訴求力を高め交流人口を増加するために次の事業を実施する。 ・首都圏を中心としたイベント開催・参加 ・メディア等への売込み・活用	3,504
6		④	継続	顧客管理ネットワーク事業	・顧客開拓管理事業 ・食材・産地視察受入事業 ・産地情報発信交流事業	2,566
7		④	継続	営業戦略会議設置事業	平成27年度のアクションプランの検証と見直しおよび平成28年度アクションプランを作成し、怒涛の人の流れを創出する。	541
8	●	④	継続	新商品等開発支援事業	企業や個人が取り組む新商品開発に向けた「試作品製作」・「企画」・「アイデアの具現化」に要する経費の一部を補助する。	1,546
9		④	継続	十日町市カタログギフト事業	トオコンで提案された十日町市版カタログギフト第1版の増刷と第2版の制作支援	2,500
事業費計 (全9事業)						21,557
施策24		(2) 多様な連携・交流による産業の創出		施策の概要 (展開)		
					①異業種間交流の促進 ②産官学の連携推進 ③研究機関との連携強化 ④農商工連携の促進	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		②	継続	産官学連携推進事業	県内大学及び首都圏大学生がビジネスプランを提案する十日町市ビジネスコンテスト「トオコン」の開催や、ビジネスプランの事業化支援、及び新ビジネス化・雇用の創出を見据えた事業展開を行うため、企業と大学の共同研究開発に係る経費支援。	7,200
事業費計 (全1事業)						7,200

施策25		(3) 雇用を生み出す産業の創出		施策の概要 (展開)		
				①起業家への支援 ②既存企業の育成・支援 ③企業誘致の推進 ④雇用の安定・確保と雇用環境の向上		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	遊休工場等活用促進事業	起業家の育成及び雇用機会の創出を図り、遊休資産の活用を促進する。業種及び新規雇用者数等の一定要件を満たした事業主に対し、雇用人数ごとに設定した額を上限に賃借料の1/2を2年間助成。	1,200
2		①	継続	温泉トラフグ事業化支援事業	温泉トラフグ養殖事業の知名度が向上するようPR宣伝活動支援を行い、温泉トラフグの普及を図る。	500
3		②	継続	販路拡大助成事業	市内事業所が自社製品を見本市等に出展する際の経費の一部を補助することで販路拡大の機会増大を図る。補助上限は、国内出展20万円、国外出展30万円。	1,200
4	●	③	継続	企業設置奨励事業	設備投資額・新規雇用者数等の一定要件を満たした企業に対し、 ・課税免除(3年間) ・利子補給金の交付(5年間) ・雇用促進奨励金(5年分割) ・事業用地取得費助成金 ・事業用地造成費助成金 ・大規模企業立地促進奨励金の交付による支援を行う。	260,000
5		③	継続	ものづくり企業等LED設置促進支援事業	電気使用量の軽減を目的に市内製造業等が蛍光灯をLED照明に切り替える場合、その経費の一部について支援するもの。 補助率：1/3(上限100万円) 対象経費：LED購入費、設置工事費 ※工事を伴う場合は、市内事業者を受注することを要件とする。	5,000
6		③	継続	ものづくり企業等雇用環境改善支援事業	市内製造業等の従業員の雇用環境の改善及び美化に繋がる設備改修等を行う場合、経費の一部を支援するもの 補助率：1/3(上限50万円) 対象経費：空調購入費、設置工事費、トイレ、食堂、休憩室設置工事費 ※設置業者は市内に事業所を置くものに限る。	2,500
事業費計 (全6事業)						270,400

政策単位合計	事業費合計
2-3 地域の未来を託せる 産業の創出と雇用拡大	299,157

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>3 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり</b>
<b>政策</b>	<b>1 緑豊かなまちをつくる環境保全・水資源対策</b>

(単位：千円)

施策26				(1) 自然環境の保全	施策の概要 (展開)	①自然環境の保全 ②環境保全の意識啓発
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策35から再掲】 循環型社会推進事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全事業)						
施策27				(2) 治山治水事業の促進	施策の概要 (展開)	①治山事業の促進 ②治水事業の促進
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	新規	松之山地域緑と水の総合治山事業(県単補助)	林道野々海天水越線の法面に落石防止工事を実施し、観光客等の安全を確保する。	5,000
2		②	継続	十日町地域河川整備事業	○普通河川 宮沢川改修 ○土石流危険渓流 大沢改修	53,000
3		②	継続	松之山地域河川局部改修事業	本河川は、一級河川越道川に流れる普通河川である。河川護岸は経年劣化により腐食し、更に豪雨時に溢れ人家、旅館等に危険が生じた。安心安全な生活の確保のため護岸等の改修を行う。	7,000
事業費計 (全3事業)						65,000
施策28				(3) 水資源の確保	施策の概要 (展開)	①水資源の確保 ②河川環境の整備
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	②	継続	河川環境整備事業	・信濃川親水イベントの開催 ・信濃川の環境や利活用を検討する委員会等の開催 ・信濃川の環境調査等の実施 ・清津川への試験放流ならびに魚野川の正常流量設置による河川環境の検証 ・市民による河川環境との共生活動・団体への助成	7,200
2		②	継続	信濃川親水化整備事業	・国土交通省との公園施設管理規定に基づく「水防公園」「高水敷公園・つまりっ子ひろば」の管理 ・水辺の楽校「つまりっ子ひろば」を活用した河川学習等への支援 ・信濃川堤防に整備されている「桜づつみ」(馬場・太田島・下島・妻有大橋)の植栽整備 ・市民が親しみやすい堤防およびその周辺環境整備	7,300

基本目標3 政策1

3	②	新規	河川教育関連事業	市内全小学校の5年生を対象にした、ラフティングボートで川下りをしながらの理科の現地授業の実施	3,590
事業費計 (全3事業)					18,090

政策単位合計	事業費合計
3-1 緑豊かなまちをつくる 環境保全・水資源対策	83,090

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>3 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり</b>
<b>政策</b>	<b>2 生活や経済活動を支える交通・通信網の整備</b>

(単位：千円)

施策29		(1) 道路網の整備		施策の概要 (展開)	①地域高規格道路整備の促進 ②国・県道整備の促進 ③市道整備の推進 ④歩道整備の推進	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		③	継続	十日町地域道路整備事業	十日町地域の市道整備 ○野田栄町線 ○北新田線（新規） ○新宮野中線 ○中条旭町上町線 ほか	398,200
2		③	継続	川西地域道路整備事業	川西地域の市道整備 ○信濃川西縦断線 ○元町中子環状線 ○木島伊友線 ○浅河原新町新田線 ほか	188,600
3		③	継続	中里地域道路整備事業	中里地域の市道整備 ○干溝市之越線 ○通り山芋川新田線 ○本屋敷宮中線 ○清田山線 ほか	151,400
4		③	継続	松代地域道路整備事業	松代地域の市道整備 ○室野山平線 ○小荒戸新田線 ○松代海老東山線 ○松代大島線ほか	184,000
5		③	継続	松之山地域道路整備事業	松之山地域の市道整備 ○浦田松之山線 ○松口松之山線 ○湯本兎口線 ○東川上鰐池線ほか	188,500
6		③	継続	道路整備事業	○稻荷町線 (整備区間：本町西線～高山太子堂線) 【全体計画】 W=16m L=550m (橋梁：1橋) 【全体事業費】 C=約14億円 【事業期間】 H27～H32	35,550
7		③	継続	社会資本メンテナンス事業	道路ストックの総点検を行い、計画的に道路ストックの修繕を行うことにより、安全かつ円滑な道路交通確保を図る。 【事業内容】 舗装・法面・標識・トンネル・橋梁などの点検修繕工事	200,900
事業費計 (全7事業)						1,347,150

施策30		(2) 公共交通機関の充実		施策の概要 (展開)		
				①公共交通機関の利用の促進 ②バス路線の維持・確保 ③交通空白地の解消 ④飯山線及びほくほく線の利用の促進 ⑤2014年問題への対応		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	②	継続	市営バス運行事業	下条地区・松代地域・松之山地域において、市営バス（スクールバス兼用）を運行し、地域住民の生活交通を確保する。	64,806
2		②	継続	市営バス整備事業	経年劣化した市営バスを順次更新し、市営バスの安全・安心な運行を図る。	15,015
3	●	③	継続	交通空白地解消事業	予約型乗合タクシーを市内7地区で運行し、乗合バスや市営バス等の運行がない交通空白地の生活交通を確保する。	9,050
事業費計 (全3事業)						88,871
施策31		(3) 情報通信ネットワークの整備・活用		施策の概要 (展開)		
				①情報通信技術を活用したサービスの充実 ②地上デジタル放送受信への対応 ③市民の情報利活用能力の向上		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	スマートフォン活用事業	スマートフォンアプリケーション「Layar」を使い、当市専用の情報コンテンツ「とおかまちナビ」を運用することで観光、店舗情報、大地の芸術祭、石彫作品をはじめ、昔の風景を現在に重ね合わせる「ときタビ」など、新たな情報発信をする。さらにFaceBookを活用することによって「とおかまちナビ」の普及啓発活動を実施する。	880
2		②	継続	難視共聴施設整備事業	NHK共聴施設に対する、共聴施設のデジタル改修の補助金交付事業 (1世帯35千円を超える部分を補助)	14,000
事業費計 (全2事業)						14,880

政策単位合計	事業費合計
3-2 生活や経済活動を支える 交通・通信網の整備	1,450,901

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>3 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり</b>
<b>政策</b>	<b>3 雪をため活用する克雪・利雪対策</b>

(単位：千円)

施策32				(1) 冬期間の交通確保	施策の概要 (展開)	①道路除雪の推進 ②歩行者空間の確保 ③流雪溝の整備 ④消雪パイプの整備 ⑤雪崩危険箇所の解消
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	建設機械整備事業	冬期における市民生活に不可欠となる道路交通を確保するため、集落を結ぶ道路、主要路線に対する道路除雪を機械除雪と融消雪施設で行っている。本事業では、当市で道路除雪の8割以上を占める機械除雪のための大型除雪機械を整備する。	126,100
2		③	継続	流雪溝整備事業	十日町・川西地域の流雪溝整備 【十日町地域】 ○川治地区流雪溝 ○川治昭和町線 ○川治下町1号線 ほか 【川西地域】 ○第1ゾーン導水路整備	67,000
3		③	継続	十日町地域融消雪施設整備事業	十日町地域の流雪溝整備 ○寿町2丁目1号線	8,100
4		④	継続	消雪パイプ更新・修繕・改修・整備事業	十日町・川西・中里地域の消雪パイプ更新・修繕・改修等 【十日町地域】 南新田町本線、下川原町1号線ほか 【川西地域】 上野下平新田元町線、元町新町新田線ほか 【中里地域】 倉俣大原線	279,160
事業費計 (全4事業)						480,360
施策33				(2) 克雪対策の充実	施策の概要 (展開)	①克雪住宅の普及促進 ②屋根雪処理対策の支援 ③山間集落克雪体制の整備
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	克雪すまいづくり支援事業	①克雪すまいづくり支援：住宅の克雪化に対し、その一部を補助する。 ②克雪住宅づくり資金貸付：住宅の克雪化に対し、その一部資金を融資する。	68,870
2	●	③	継続	冬期集落保安要員設置事業	対象集落に保安要員を設置し、主要生活道路・要援護世帯等・公共的施設の除圧雪を行う。	8,871
3		③	継続	十日町市小型除雪機械共同導入事業	冬期間の安全・安心な地域づくりのために、集落等において共同で使用するための小型除雪機械を貸与する。	6,000
事業費計 (全3事業)						83,741

施策34		(3) 利雪・親雪の推進		施策の概要 (展開)		
				①雪エネルギー利用の促進 ②親雪と交流の拡大		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策23から再掲】 ホワイトデータセンター誘致支援事業		再掲につき計上せず
					事業費計 (全事業)	

政策単位合計	事業費合計
3-3 雪を治め活用する 克雪・利雪対策	564,101



施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>3 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり</b>
<b>政策</b>	<b>4 快適な生活環境の充実</b>

(単位：千円)

施策35		(1) 低炭素・循環型社会の推進		施策の概要 (展開)		
				①ごみ減量化・リサイクル化の推進 ②地球温暖化対策の推進 ③省エネルギー対策・自然エネルギー導入の推進 ④ごみ焼却施設の更新 ⑤し尿処理施設の更新		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	循環型社会推進事業	食品を取り扱う事業所や一般廃棄物収集運搬許可業者に、事業系生ごみ処理機を設置し、生ごみを減らす取り組みを推進する。事業所が購入する事業系生ごみ処理機の購入費の3分の1を補助する。	5,000
2		①	継続	Eco循環プロジェクト	体操着のケミカルリサイクルを構築・実践するための調査及び保護者への周知を実施する。	651
3		②	継続	エコポイント事業	市民がレジ袋を断る、使用済み天ぷら油を回収場所に出すなどのエコ活動に対してポイントを付与し、満点になったカードはエコ商品と交換ができるようにする。	7,664
4	●	③	継続	バイオマス活用推進事業	低炭素・循環型社会への取り組みを促進する。 ○家庭用生ごみ処理機の購入費補助 ○廃食用油をBDF燃料として再利用	550
5	●	③	継続	再生可能エネルギー活用促進補助事業	自然やバイオマスを活用した再生可能エネルギー機器の普及を図り、CO2の削減や低炭素・循環型社会を構築する。 ○住宅用太陽光発電システム設置補助 ○地中熱利用設備費補助 ○木質バイオマスストーブ等購入費補助	20,100
6		③	継続	ペレットプラント実証試験事業	廃棄物となっているなご廃菌床のペレット製造のためのプラントをレンタルし、ペレット製造の実証試験を行い、エネルギーの地産地消をめざす。また、ペレット製造は障がい者雇用の場となる。	10,800
7		③	継続	再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策事業	改正省エネ法により、市は特定事業者となり、毎年1%以上の原単位（エネルギーを原油に換算）削減の努力義務が課せられている。移転する松之山支所にペレットボイラー、小型バイナリー発電設備を導入し、原単位の削減を図る。	88,000
8		③	継続	小水力発電等資源活用促進事業	地球温暖化の原因ともなる化石燃料から、小水力発電などの自然エネルギーを利用した環境に優しい地域社会を目指す。程島候補地（清津川揚水機場付近） ・H27詳細設計	15,000
9	●	③	新規	バイオマス産業都市事業	国から「バイオマス産業都市」の地域指定を受けるため、地域で未利用となっている木質バイオマス資源等を利活用した、エネルギーの地産地消を構築するための計画策定を行う。	5,000
10		③	継続	松之山地域防犯灯LED化事業	松之山地域の全防犯灯をLED化し、省エネルギー推進及び各集落の負担を軽減する。	11,969
11	●	④	継続	ごみ処理施設改修事業	循環型社会形成推進地域計画に基づき、建設後20年経過したごみ焼却施設の大規模改修を行う。	641,334
12		④	継続	斎場改修事業	斎場維持管理計画に基づき、腐食した機器の修繕や交換等を行ってきている。安定した火葬業務を行うため、2号火葬炉の改修を実施する。	6,696
13	●	④	継続	管理型最終処分場建設事業	平成32年度から使用できる管理型最終処分場を新たに建設する。 ○測量調査等	20,000
事業費計 (全13事業)						832,764

施策36		(2) 上下水道の整備		施策の概要 (展開)		
				①水道施設の整備 ②水道未普及地域の解消 ③下水道処理施設の整備 ④合併処理浄化槽の整備 ⑤上下水道事業経営の健全化		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	施設改良費（十日町上水道会計）	上水道区域における送配水管の継続的な更新や耐震構造への移行、及び昭和31年度築造の老朽化した十日町浄水場の改築・耐震化を進めることにより、生活用水の安定供給を図る。【企業会計】	584,000
2		③	継続	十日町下水処理センター改築事業費（補助）	昭和58年の供用開始以来30年以上が経過し、老朽化していることから、未改築の施設を改築、事故の無い安全な運転管理を図る。【特別会計】	509,000
事業費計 (全2事業)						1,093,000
施策37		(3) 公園・緑地の整備		施策の概要 (展開)		
				①災害に備えた安全空間の確保 ②森林空間・親水空間整備の促進 ③身近な公園・緑地・広場の整備		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		③	継続	十日町地域公園整備事業	○花いっぱい事業 花いっぱい事業推進団体への花苗支給 ○公園遊具の更新・公園整備修繕 都市計画課所管：40公園 ○ほくほく線高架下駐車場整備	7,030
2		③	継続	川西地域公園整備事業	○「川西総合緑地公園」の雨水排水末処理施設の整備 【全体事業費】C=171百万円 【事業期間】 H20～H29 洪水調整池：S=48m×86m×3.5m V=14,448m <sup>3</sup> 排水路布設：L=500m	31,050
3		③	新規	野口水芭蕉公園整備改修事業	野口水芭蕉公園に防護柵を設置し、観光客の安全を確保するとともに観光客の増加を図る。	1,200
事業費計 (全3事業)						39,280
施策38		(4) 住宅・宅地の整備		施策の概要 (展開)		
				①住宅マスタープランの推進 ②公営住宅の整備 ③優良宅地の供給促進 ④住宅のバリアフリー化・耐震化の促進		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		②	継続	川西地域市営住宅建設事業	川西地域市営住宅建設事業 鉄骨造2階建て1棟（10戸）、駐車場	179,700
2		③	継続	青葉団地造成地対策事業	造成地における土砂流出等の対策工事を施工し、新興住宅地の安全・安心を図る。 ・土砂流出防止対策工事 ・地質調査	9,000
事業費計 (全2事業)						188,700

政策単位合計	事業費合計
3-4 快適な生活環境の充実	2,153,744

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>3 緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した、快適な生活環境づくり</b>
<b>政策</b>	<b>5 計画的な土地利用の推進</b>

(単位：千円)

施策39		(1) 美しい街並み整備・景観形成		施策の概要 (展開)	①都市計画の推進 ②街並み景観形成 ③農村地域の整備 ④森林環境の保全	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		②	継続	川西地域街路事業	川西商工会千手商工振興会街路灯設置助成事業への助成を行い、川西地域中心市街地の街並み景観を整備する。	5,669
2		②	継続	松代地域街並み景観再生事業	現営業店舗、空き店舗の内外改装を実施し、芸術や交流空間を創ることによって気軽に立ち寄れる場及び文化の芸術の場、新規創業による商店街の活性化、集客を図るとともに入れ込み客の増加、まつだいファンとリピーターの増加を図る。	3,600
事業費計 (全2事業)						9,269
施策40		(2) 土地利用計画の見直し		施策の概要 (展開)	①都市計画の見直し ②農業振興地域整備計画の見直し	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				まちづくり計画策定事業		計画期間内に 事業費なし
事業費計 (全 事業)						
施策41		(3) 地籍調査の推進		施策の概要 (展開)	①地籍調査事業の推進	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	地籍調査事業	国土調査法に基づく地籍調査 ・前年度現地調査実施計画区の後続工程 (H、数値情報化工程、認証) ・当該年度現地調査区工程 (C、D、EⅡ、FⅠ、FⅡ、G工程) ・次年度現地調査実施計画区工程 (E1工程)	80,000
2		①	新規	中里地域パラメータ変換空白区域解消事業	東日本大震災及び長野県北部地震の地殻変動で地図と現地が合っていない中里地区においてパラメーターを構築し、地図のズレを解消する。	12,000
事業費計 (全2事業)						92,000

政策単位合計	事業費合計
3-5 計画的な土地利用の推進	101,269

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>4 子どもからお年寄りまで安全・安心・元気に暮らせる社会づくり</b>
<b>政策</b>	<b>1 生涯元気に暮らせる保健・医療の充実</b>

(単位：千円)

施策42		(1) 健康づくりの推進		施策の概要 (展開)		
①健康づくり意識の啓発 ②健康づくり推進体制の充実 ③保健事業の充実 ④心の健康対策						
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	健康づくり推進事業	子どもから高齢者の総合的な健康づくりを推進する。 ①健康づくり推進協議会の開催 ②健康づくり担当者研修 ③健康マイレージ事業 ④運動推進事業 ⑤食育推進事業 ⑥たばこ対策推進事業 ⑦中里地域健康づくり教室 ⑧松代地域健康づくり推進事業	4,409
2		③	継続	母子健康診査委託事業	妊婦及び乳幼児の健康診査の徹底を図るため保健センターで実施しているものの他、医療機関に委託して実施する。 ①妊婦健康診査 ②乳児一般健康診査 ③乳児精密健康診査 ④1歳6カ月児精密健康診査 ⑤3歳6カ月児精密健康診査	39,045
3		③	継続	任意予防接種事業	小児インフルエンザ予防接種費用助成事業 ・保護者の経済的負担軽減のため、小児（中学3年生以下の市民）のインフルエンザ予防接種を減額して実施した医療機関に対し助成金を交付する。	8,175
4		④	継続	地域精神保健促進事業	・地域での精神保健福祉の促進・充実と自殺予防を図る。 ①十日町市自殺予防対策連絡会の開催 ②こころの健康相談事業 ③ハイリスク者相談支援事業 ④うつ・自殺予防普及啓発事業 ⑤相談支援従事者等ゲートキーパー研修会の開催 ⑥遺族のつらい・アルコール問題を抱える方のつらい事業	1,522
事業費計 (全4事業)						53,151

施策43		(2) 地域医療の充実		施策の概要 (展開)		①医療施設整備の推進 ②医療技術者の確保 ③医療体制の充実強化 ④救急医療体制の充実 ⑤適正受診の啓発	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	①	継続	地域中核病院建設推進事業	十日町病院改築工事の早期完成に向けての新潟県、医師会、地元住民、関係機関等との各種連絡、調整、協議、説明会等	160	
2	●	①	継続	地域中核病院周辺整備事業	十日町病院改築に伴い整備したアクセス道路及び駐車場の管理	200	
3	●	②	継続	看護師・理学療法士等修学資金貸与事業	貸与額：月額 25,000円 貸与期間：貸与決定月から養成施設の卒業月まで 返還免除：あり 返還の場合の利息：無利息	4,500	
4		②	新規	医師派遣大学寄附事業	4ヵ月児健診及び3歳6ヵ月児健診に医師を派遣している新潟大学医学部小児科学教室に費用助成と同教室発展のために寄附を行い、活動の支援を行う。	1,000	
5	●	④	継続	休日在宅当番医制事業	休日救急医療を確保するため、医療機関に当番制で休日祝日の一次応急診療を委託する。平成25年度より、国保川西診療所における十日町地域休日救急診療センターと休日在宅当番医制事業を併用して実施。	2,058	
6		④	継続	病院群輪番制事業	日曜・祝日の二次救急医療を5病院が輪番で実施している。そのうち公立以外の病院に運営補助金を交付する。	2,061	
7		④	継続	24時間電話健康相談事業	①24時間年中無休による次の電話相談事業 健康相談、医療相談、介護相談、育児相談、医療機関情報の紹介 ②24時間電話健康相談事業の周知(周知用カード配布)	4,980	
8		④	継続	十日町地域救急ステーション整備事業	新十日町病院内に「十日町地域救急ステーション」を合築し、救急隊と医療現場との一層の連携を図り、メディカルコントロール体制の充実と救急救命士の臨床現場における知識・技術・経験取得による病院前救護体制の向上を図る。 【事業内容】 H27：建設費負担金、広域単独ステーション建設費、備品関係整備  【事業主体：広域事務組合】 (一般会計・市負担金分)	20,459	
事業費計 (全8事業)						35,418	

政策単位合計

4-1  
生涯元気に暮らせる  
保健・医療の充実

事業費合計

88,569

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>4 子どもからお年寄りまで安全・安心・元気に暮らせる社会づくり</b>
<b>政策</b>	<b>2 人にやさしい社会福祉の充実</b>

(単位：千円)

施策44		(1) 地域福祉の推進		施策の概要 (展開)		①地域福祉推進体制の整備 ②ボランティアの育成と活動支援 ③福祉のまちづくりの推進 ④低所得者福祉の充実	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1		③	継続	高齢者・障がい者向け安心住まいの整備事業	高齢者・障がい者が、在宅生活を継続するために必要な住宅改修の費用を補助し、施設サービスへの過度な依存を防ぎ、安心して住み慣れた自宅で生活できるよう支援する。	3,600	
2		④	継続	要援護世帯除排雪援助事業	ひとり暮らし高齢者や身体障がい者世帯等で親族からの支援が得られない市民税均等割り以下世帯に対し、屋根の雪下ろしや道路までの避難確保が自力ではできない場合、雪処理費用の一部を補助するもの。平成20年度から人力による除排雪費用のほか、融雪屋根等の燃料等にかかる除排雪経費に対する助成も行う。	48,740	
3		④	新規	生活困窮者等自立支援事業	生活保護に至る前の生活困窮者の自立支援や引きこもり者等の社会的・経済的自立を促進する。 ①自立相談支援事業 ②住宅確保給付金 ③ひきこもりサポーター助成事業	8,376	
事業費計 (全3事業)						60,716	
施策45		(2) 高齢者福祉の充実		施策の概要 (展開)		①社会参加と生きがいがづくりの推進 ②在宅福祉サービスの充実 ③福祉施設の整備・充実 ④介護及び介護予防サービスの充実	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	①	継続	生きがい対応型デイサービス事業	利用者宅までの送迎、日常動作機能訓練、軽スポーツ、生活・介護等の相談・助言、創作活動、給食、入浴等。朝から夕方まで集団の中での生活を通して、ひきこもりがちな高齢者相互の交流と親睦、活動を通して生きがいを感じ体力等の維持増進を図る。	39,151	
2	●	①	継続	たっしやで100事業	対象者は、市内に住所を有する60歳以上の方。対象事業に参加すると、1回につき1ポイントがポイントカードに押印され、20ポイント集まると特典がある。 ①市内の入浴施設1回無料 ②障がい者施設の授産品と交換	3,400	
3		②	継続	紙おむつ等購入費支給事業	介護認定を受けていて、寝たきりや常時排泄障がいなどの理由により、紙おむつ等を必要とする方に対して、紙おむつ等の購入費の一部を支給する。(施設入所者は除く。) 市民税課税世帯は3,000円/月、市民税非課税世帯は6,000円/月を限度に給付券を発行する。	34,550	
4		②	継続	福祉タクシー・福祉バス運行事業	中里地域における路線バスや市営バスが運行していない公共交通空白地の高齢者及び障がい者に対して、医療機関や福祉施設への通院や通所等に利用できるタクシー並びにバスを運行し、日常生活を支援する。	1,025	
5	●	②	継続	寝たきり老人等介護手当支給事業	在宅介護の苦勞を働き、また家族の結びつきを強めるために、要介護度3以上の高齢者を在宅で介護する家族への介護手当として、月額5,000円を支給する。 (月15日以上居宅において介護を受けない月は支給しない。)	32,831	

6	●	②	継続	高齢者等緊急通報システム貸与事業	ひとり暮らし高齢者や高齢の障がい者等を対象として、安否確認や緊急時の迅速かつ適切な対応を図る。高感度のセンサーで高齢者の動きを見守り、一定時間動きが無くなると自動的に通報が委託業者に上がるシステム、及び煙を感知する火災警報器をセットにして緊急通報装置を貸与する。	10,379
7		②	継続	高齢者安心サービス事業	日常生活で困りごとがある高齢者に対し、地域住民によるサービス（日常的な買い物や洗濯・掃除等）を提供する。高齢者が安心して住み続けられるようにするとともに、住民同士の相互扶助の機運を高める。	2,100
8		②	新規	在宅医療連携事業	在宅における365日24時間の在宅医療と介護連携体制の構築を行う。 ①24時間対応の在宅医療提供体制の構築 ②多職種の関係者会議等の開催 ③多職種合同学習会等の人材育成 ④医療・介護関係者間の情報共有連携ツール開発	7,064
9		②	新規	川西高齢者コミュニティセンター改修事業	川西高齢者コミュニティセンターの危険個所の修繕等を実施し、利用者の安全・快適な空間を提供するとともに、地域活動の活性化を図る。	10,000
10	●	③	新規	グループホーム整備費補助金	社会福祉法人等にグループホーム整備費を補助し、不足しているグループホームの整備促進を図り、共生社会の実現に寄与する。	6,000
事業費計 (全10事業)						146,500

施策46	(3) 障がい者福祉の充実		施策の概要 (展開)		①早期療育体制の充実 ②自立と社会参加への支援 ③福祉施設の整備・充実 ④在宅福祉サービスの充実 ⑤啓発・広報活動の推進
------	---------------	--	---------------	--	--

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	発達支援センター運営事業	発達の遅れが気になる乳幼児期の児童を対象に、発達相談、訓練などの適切な支援を行う。 また、学齢期を対象に発達等に関する相談を行い、適切な支援を行う。	22,500
2	●	②	継続	重度心身障がい者交通費助成事業	重度心身障がい者の社会参加意欲を促すことと経済的負担の軽減を図るため、タクシー料金若しくは通院・通所費の一部を助成する。	8,790
3		②	継続	心身障がい者通所補助事業	障がい者授産施設に公共交通機関を利用して通所した場合、交通費実費の1/3を助成する。	1,125
4		②	継続	精神障がい者支援事業	障がい福祉サービス事業所エンゼル妻有の建設費借入償還額を助成。(平成29年度まで)	7,046
5	●	②	継続	障がい者就労支援事業	市の業務の一部を障がい者施設に発注する。 シルバーポストカード(絵手紙)の作成、封筒詰め、清掃業務、草刈りなど。 また、H26から成人式の記念品制作・贈呈を障がい者授産施設に委託するなど、障がい者の工賃水準の引き上げを図ると共に、障がいに対する理解を深める機会とする。	4,546
6	●	③	継続	障がい者支援センター整備事業	現在市内2か所に分散している障がい者地域生活支援センターエンゼル妻有、及び同センターあおぞらを一か所に集約し、合同の相談支援事業所を設置する。(子育て支援センターくるるの跡地を利用)	17,000
7	●	③	新規	身体障がい者福祉センター改修事業	増加している重度心身障がい者の入浴ニーズに対応するとともに、利用者の事故防止に努める。 ○シャワーベッド浴室の設置 ○シャワーベット1台購入	13,500
8	●	④	継続	重度心身障がい児者おむつ給付事業	身体障害者手帳1級又は2級を所持している人及び膀胱直腸機能障がいのある人、療育手帳Aを所持している人で、市内に住所を有する常時排泄障がいのある人に対して、紙おむつ等の購入費の一部を支給する。(施設入所者は除く。) 市民税課税世帯は3,000円/月、市民税非課税世帯は6,000円/月を限度に給付券を発行する。	8,800

9	●	④	継続	重度心身障がい児者介護手当支給事業	在宅の65歳未満で精神遅滞又は、身体障害者手帳1級又は同程度、20歳未満で身体障害者手帳2級又は同程度の障がい者を常時介護している者に月額5,000円の手当を支給する。	4,080
10	●	④	継続	計画相談支援事業	障がい福祉サービスを利用している全ての障がい児・者の利用計画作成が必要であり、作成する事業者に対し補助金を交付する。	3,000
事業費計 (全10事業)						90,387

施策47	(4) 児童福祉の充実			施策の概要 (展開)	①保育サービスの充実 ②子育て支援の充実 ③地域との連携強化 ④児童虐待の早期発見と防止体制の強化
------	-------------	--	--	---------------	--

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	公立保育園改築事業(西保育園)	老朽化した西保育園を改築し、災害時からの危険を回避する。また、需要が高まっている未満児及び障がい児保育の受け入れ体制を整備し、サービスの向上を図る。	8,729
2		①	継続	私立保育園施設整備支援事業	私立保育園の園舎内外の改修、設備に対して補助する。 ○私立保育所施設整備費補助金(補助率50%)	7,931
3		①	継続	私立保育園施設改修支援事業	私立保育園の大規模施設整備に対して国庫補助事業(安心子ども基金)を活用し補助する。	37,500
4		①	継続	公立保育園給食施設等更新事業	給食施設・設備等を更新することで、安全・安心な給食を提供する。	2,000
5		①	継続	特別保育助成事業	私立認可保育園が実施する特別保育事業に対し、補助金を交付し、安心して子育てができる環境づくりを総合的に推進する。	147,929
6		①	継続	公立保育園特別保育推進事業	公立保育園において一時預かりなどの特別保育を行い、安心して子育てができる環境づくりを総合的に推進する。	4,798
7		①	継続	公立保育園安全確保緊急整備事業	通園する園児の安全確保を目的とし、玄関のセキュリティ対策を講じる。	4,880
8		①	継続	公立保育園環境整備事業	園児の健全な発達に必要な屋内外遊具やおもちゃ、絵本、紙芝居等を購入し、保育環境を整備する。	6,880
9		①	継続	公立保育園耐震改修事業	耐震診断を必要とする公立保育園において、園舎の安全性を確認するために、耐震診断を実施し、その結果に基づき、必要な措置を講じる。(水沢保育園、干手保育園) H27 実施設計	7,000
10		①	継続	私立保育園耐震改修事業	耐震診断を必要とする私立保育園において、園舎の安全性を確認するために、耐震診断を実施し、その結果に基づき、必要な措置を講じる。 H27 耐震診断	2,925
11		①	新規	児童通園バス整備事業	老朽化した松之山保育園の通園バスを更新し、園児の安全を確保する。	3,785
12		①	継続	私立保育園運営支援事業	私立保育園の管理員経費を補助し、環境整備の更なる充実を図る。(補助率75%)	5,393
13		①	継続	へき地保育園運営支援事業	へき地保育園の管理員経費を補助し、環境整備の更なる充実を図る。(補助率75%)	1,618



14	②	継続	ブックスタート事業	乳幼児健康診査（10か月児身体測定・1歳6か月児健康診査）対象者に、健診会場において、情報館の参画を得て読み聞かせボランティアが実演を交え、事業の主旨を伝え絵本を配布する。	673	
15	●	②	継続	地域子育て支援センター事業	乳幼児や小学生及びその保護者を対象に、交流、子育ての相談・指導、講座・研修会などを行う。 また、既存の子育て支援センター「くるる」の機能を旧田倉跡地に移転・拡張し、当市の子育て支援の中心的存在となる子育て支援施設を整備・運営する。	34,824
16		②	継続	放課後児童健全育成事業	放課後に保護者の就労等により、家庭において面倒を見る人がいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供する。	58,434
17		②	継続	放課後児童クラブ整備事業	中条小学校改築（既存校舎の約2/3を改築）に合わせ、新校舎内に放課後児童クラブ室を整備する。	17,096
18		②	新規	学童保育施設整備事業	学童保育の部屋が不足している鑑島保育園を改修し、学童保育の環境を整備する。	7,000
19	●	②	継続	地域子育て応援カード事業	「地域子育て応援カード（MEGO3カード）」を発行し、民間協賛店の割引や公共施設利用料の割引などを提供する。	773
20		②	継続	子育て情報発信事業	めぐめぐネット運営補助（FMとおかまち）。きめ細やかな子育て情報の発信に要する経費に対し補助金を交付する。	1,762
21	●	②	継続	子ども医療費助成事業	子どもの医療費の一部を保護者に助成し、経済的負担の軽減と疾病の早期発見、早期治療を促進する。	124,960
22	●	③	継続	ファミリー・サポート・センター運営事業	地域において育児の援助を受けたい人と、行いたい人が会員となり、育児について助け合うことにより子育て支援を図る。	2,021
事業費計 (全22事業)					488,911	

施策48	(5) ひとり親世帯等の福祉の充実	施策の概要 (展開)	①ひとり親世帯の自立に向けた支援の充実 ②母子世帯の母の求職活動に関する支援 ③配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護
------	-------------------	---------------	---

事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策47から再掲】 放課後児童健全育成事業		再掲につき計上せず
				【施策47から再掲】ファミリー・サポート・センター運営事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全事業)						

施策49		(6) 高齢化集落総合支援		施策の概要 (展開)		①高齢化集落支援の一元的推進 ②人材活用による支援強化	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	②	継続	高齢化集落支援（地域おこし協力隊設置）事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊員の配置状況（H26.4.1現在17名 十日町7, 川西0, 中里3, 松代3, 松之山4）</li> <li>・隊員の主な活動状況</li> <li>道・水路の維持管理、地域行事の企画・運営支援、高齢者の生活支援、都市交流事業支援、耕作放棄地対策、地場産品の販売・販路拡大、広報誌（かわら版）の作成</li> </ul>	69,936	
				【施策30から再掲】 交通空白地解消事業		再掲につき計上せず	
事業費計 (全1事業)						69,936	
施策50		(7) 男女の出会い・ 交流の機会の創出		施策の概要 (展開)		①出会い・相談機会の充実	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	①	継続	結婚促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚を希望する男女への紹介、相談業務</li> <li>・未婚の男女に出会いの場を提供するイベントを開催</li> <li>・出会いの場イベント情報や観光情報を登録者（独身男女）へメール配信。</li> </ul>	3,689	
事業費計 (全1事業)						3,689	

政策単位合計	事業費合計
4-2 人にやさしい社会福祉の充実	860,139

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>4 子どもからお年寄りまで安全・安心・元気に暮らせる社会づくり</b>
<b>政策</b>	<b>3 安全・安心なまちをつくる交通安全・防犯対策の推進</b>

(単位：千円)

施策51		(1) 交通安全対策の推進		施策の概要 (展開)		
				①交通安全教育の充実 ②交通安全指導者の養成と確保 ③地域・関係機関が連携した交通安全意識の啓発 ④被害者救済対策の推進 ⑤事故多発区間の解消 ⑥交通安全施設の整備 ⑦歩行者・自転車利用者への配慮		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策57から再掲】 都市再生整備計画事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全事業)						
施策52		(2) 防犯対策の推進		施策の概要 (展開)		
				①防犯意識の啓発 ②地域・関係機関の連携の強化 ③消費者保護対策の充実		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		③	継続	消費生活相談所設置事業	専門知識を有する消費生活相談員を配置し、市民からの電話相談及び面談に応じる。	3,308
2		③	継続	市民法律相談所設置事業	弁護士が少ない地域でも、市民が安心して生活できるように無料法律相談を実施する。 相談日時：毎週木曜日 13:30～16:00 相談者数：1回5人以内 相談時間：1人30分まで	1,221
事業費計 (全2事業)						4,529

政策単位合計	事業費合計
4-3 安全・安心なまちをつくる 交通安全・防犯対策の推進	4,529

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>4 子どもからお年寄りまで安全・安心・元気に暮らせる社会づくり</b>
<b>政策</b>	<b>4 災害に強いまちをつくる震災復興及び消防・防災対策の推進</b>

(単位：千円)

施策53				(1) 震災復興対策の推進	施策の概要 (展開)	①被災住宅の支援 ②心のケア
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策42から再掲】 地域精神保健促進事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全事業)						
施策54				(2) 消防救急体制の充実	施策の概要 (展開)	①地域における防災力の強化 ②消防防災体制の充実 ③救急救命体制の充実 ④身近な生活における安心・安全の確保 ⑤消防庁舎の統廃合と防災拠点の建設
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	新規	消防団被服(防寒衣)整備事業	消防団員の被服等装備の充実のため、防寒衣を2か年で全団員(約2,000人)に貸与する。 【事業主体：広域事務組合】 (一般会計・市負担金分)	9,000
2	●	②	継続	消防救急デジタル無線整備事業	・電波法の一部改正に伴い、現在のアナログ無線の使用期限が平成28年5月31日とされたことから、デジタル無線を整備する。 ・無線のデジタル化に伴い指令台との整合性を図る必要があるため、平成28年度に開設予定の新消防庁舎建設に併せて高機能消防指令センターを整備する。 【事業主体：広域事務組合】 (一般会計・市負担金分)	36,146
3		②	継続	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車更新事業	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車の更新。 【車の概要】 5.5t級シャーシ(ダブルキャビン)、四輪駆動方式、A-2級ポンプ、1300リットル水タンク槽、500リットル消化薬剤槽、照明器具、電動ホースカー他 【事業主体：広域事務組合】 (一般会計・市負担金分)	6,314
4	●	⑤	継続	消防本部庁舎整備事業	消防本部と西分署を統合し防災拠点として整備する。 【事業主体：広域事務組合】 (一般会計・市負担金分)	73,693
事業費計 (全4事業)						125,153

施策55		(3) 防災対策の充実		施策の概要 (展開)		
				①助け合い、支え合うまちづくりの推進 ②情報伝達手段の確保 ③災害危険箇所等の周知 ④国民保護の意識啓発		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	自主防災組織育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織リーダー研修会の開催</li> <li>・防災訓練などへ防災士等の講師派遣支援</li> <li>・自主防災組織の組織力向上を目指し、リーダー人材育成の実施</li> <li>・(財)日本消防協会の訓練補償共済加入</li> </ul>	3,778
2		①	継続	原子力安全対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京電力福島第1原子力発電所の放射能漏れ事故を踏まえた対応</li> <li>・放射線測定に関する資機材整備</li> </ul>	737
3		②	継続	新情報収集伝達システム整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における情報の収集と住民の生命・身体及び財産を守るための迅速かつ的確な情報伝達手段を複合的に構築する。</li> <li>・デジタル移動系防災行政無線工事</li> <li>・デジタル同報系防災行政無線の実施設計</li> </ul>	56,673
4	●	②	継続	防災・災害対策・応急措置事業 (携帯メール等情報伝達事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画の作成及び推進のための防災会議の運営</li> <li>・防災・災害対策として、総合防災訓練の実施や防災資機材の整備</li> <li>・各種ハザードマップの改定整備</li> <li>・携帯メールを利用した情報伝達システムの維持管理</li> <li>・新潟県消防防災ヘリ運航連絡協議会負担金</li> <li>・備蓄食糧の更新</li> </ul>	9,414
事業費計 (全4事業)						70,602

政策単位合計（広域分含む）	事業費合計
4-4 災害に強いまちをつくる震災 復興及び消防・防災対策の推進	195,755

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>5 人・自然・産業とふれあえる、もてなしの心で迎える体験交流づくり</b>
<b>政策</b>	<b>1 にぎわいを生み出す交流活動の推進</b>

(単位：千円)

施策56		(1) 交流ネットワークの推進		施策の概要 (展開)	H27事業費	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	①	継続	観光振興事業	各地域のイベントの実施経費の一部を実行委員会に補助する。(十日町雪まつり、十日町きものまつり、川西雪まつり、雪原カーニバルなかさと、松代観音祭り、越後まつだい冬の陣など)	51,019
2		②	継続	地域活力創出モデル実証事業	地域と早稲田大学等の連携による地域力の創造に資する人材の育成と自立的な地域づくりを推進するための仕組みを構築し、地域活性化を図る。 ・農山村体験実習、雪堀ボランティアなど	2,500
3		③	継続	地域交流事業	・葛飾区、和光市のイベントに参加し、地元物産品の販売や当市観光PRを行う。 ・早稲田大学・世田谷区・東京松代会、八王子市との交流事業	2,037
4		③	新規	浦田地区交流施設整備事業	浦田地区で現在使用されていない「旧山村留学センター」を簡易宿泊施設として再整備する。 当事業は震災復興基金事業に位置付けられており、事業費の一部として地域振興基金を充当する。	5,000
5	●	③	継続	地域間人材育成事業	久米島町の児童訪問交流に対する補助、委託。	1,977
6	●	③	継続	移住促進基盤整備事業	移住者を受け入れるための体制整備。移住・定住促進ホームページ「さとナビ」の管理。ホームページを利用した情報の一元化と発信。 移住相談会の開催。移住者を受け入れたい集落と移住を希望する方のマッチング。移住者のアフターケア。上記事業を25年度に中間支援組織へ委託する。	3,872
7	●	③	新規	十日町市定住促進助成事業	市外から当市を定住地として選んだ移住者(U・I・Jターン世帯)に対して、定住、住居取得経費の一部を助成する。	6,000
8	●	④	継続	越後田舎体験推進事業	・越後田舎体験協議会が事業主体となり、主に首都圏の小・中学校、高等学校の児童生徒を宿泊施設や農家で受入れ、民泊や田植えなどの農作業、自然観察、信濃川ラフティングなど様々な体験プログラムを提供する。 ・首都圏の小中学校、教育委員会、旅行エージェントへの営業活動の実施。 ・受入れ地域の拡大を図る。	3,701
9		④	継続	ピクニックコンサート事業	十日町市の豊かな自然の中、コンサート聴きながらピクニックを楽しむ夏イベントを開催する。「清津ピクニックコンサート実行委員会」への助成。	9,000
10	●	⑤	継続	中里中心地域活性化推進事業	十日町市山崎地内「ユーモールショッピングセンター」を拠点に、道の駅運営組織の育成、道の駅の建設を展開し、中里中心地域の活性化を図る。	12,000
11		⑤	新規	キャンパス白倉活性化事業	キャンパス白倉活用プログラムを実施し、集落活性化と交流人口の増加を図る。	2,600
12	●	⑥	継続	雪国観光圏推進事業	・エリア内の冬イベントを「スノーカントリーフェスティバル」として連携し、効果的なプロモーションを実施。 ・雪国の食をブランド化して、食の魅力を活用した観光情報を発信。 ・着地型旅行商品を開発し、エリア内の連泊や周遊を促進。 ・インバウンド誘客のための基盤整備などを行う。	1,015
					事業費計 (全12事業)	100,721

施策57		(2) 交流拠点を核とする中心市街地の再生・活性化		施策の概要(展開)		①空き地と遊休施設の利活用 ②交流拠点等の整備・充実 ③交流拠点を結ぶ動線の整備 ④周辺地区と中心市街地の更なる連携強化	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	②	継続	中心市街地にぎわい力アップ事業	<p>■中心市街地整備推進機構へ委託して実施する事業</p> <p>①中心市街地活性化基本計画に基づく事業実施を推進する中心市街地整備推進機構としての業務</p> <p>②まちづくり活動団体・ネットワークの組織及び育成</p> <p>③来街者及び地域住民・団体参画型イベントの企画運営</p> <p>④まちづくり団体等が行なう事業等の側面支援</p> <p>⑤その他、にぎわい創出に資する事業の主体的実施又は側面支援</p>	18,400	
2	●	②	継続	中心市街地活性化基金活用事業	<p>中心市街地内において、中心市街地活性化基金を活用し、活用団体のネットワーク化・活動を行う団体(個人)に対する支援事業を実施。</p> <p>中心市街地整備推進機構への委託による補助事業実施。</p>	3,000	
3	●	②	継続	中心市街地拠点施設整備事業	<p>○分庁舎リニューアル事業</p> <p>○市民活動センター・まちなか公民館整備事業</p> <p>○市民活動推進WS事業</p> <p>○地域資源調査事業</p> <p>○事業活用調査</p> <p>○コミュニティガーデン整備事業</p> <p>○本町分庁舎4階改修事業</p>	591,855	
4	●	②	継続	中心市街地遊休施設等活用促進事業	<p>中心市街地内において、事業用家屋の取得・空き店舗等活用事業を行う事業者に対し、当該施設の設置に係る経費の一部を助成し、中心市街地内の回遊性向上を図る。</p>	7,000	
5	●	②	継続	観光交流課事務所管理経費	<p>来街者へのインフォメーション強化を図るため、観光交流課及び(一社)十日町市観光協会の事務所を十日町駅に移転する。</p>	13,755	
6	●	③	継続	都市環境整備事業	<p>○キナーレ南側進入路 (駅通り～キナーレ区間の歩行者空間整備)</p> <p>【全体計画】 L=500m</p> <p>【全体事業費】 C=108百万円</p> <p>【事業期間】 H24～H27</p>	43,000	
7	●	④	継続	まちなか住み替え促進事業	<p>十日町市中心市街地活性化基本計画事業。</p> <p>中心市街地への移住に際して、既存住宅の除却にかかる費用の一部を助成することにより、まちなか居住の促進を図る。</p>	2,500	
事業費計 (全7事業)						679,510	

政策単位合計	事業費合計
5-1 にぎわいを生み出す 交流活動の推進	780,231

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>5 人・自然・産業とふれあえる、もてなしの心で迎える体験交流づくり</b>
<b>政策</b>	<b>2 地域特性を生かした観光・リゾートの振興</b>

(単位：千円)

施策58		(1) 地域資源を活用した観光の推進		施策の概要 (展開)	①観光資源の保全・活用 ②大地の芸術祭の推進 ③観光資源の周遊計画化 ④誘客の強化・充実 ⑤観光協会への支援 ⑥美しい道路空間の整備	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	川西地域観光施設整備事業	老朽化した観光等看板を整備・更新し、誘客を図る。 ・ナカゴグリーンパーク入口 ・モトクロス場入口 ・仙田体験交流館 ・節黒城入口 など	5,000
2		①	継続	千年の湯改修事業	千手温泉千年の湯の屋根・外壁を改修し、賑わいの創出に寄与する。	5,000
3		①	新規	七ツ釜観光施設整備事業	七ツ釜の散策路が老朽化しており、散策路整備に向けた調査を行い、七ツ釜の魅力向上とともに誘客を図る。	2,000
4		①	新規	ミオンなかさと施設整備事業	老朽化したミオンなかさとの空調調和設備を更新し、利用者の利便性を図る。	3,024
5		①	新規	宮中ダム周辺整備事業	宮中ダムからミオンなかさとの観光客を増やすため、宮中ダムおよび周遊ルートを整備する。 地域住民と協働で基本計画を策定する。	3,150
6		①	継続	松代地域観光施設整備事業	・室野城の池補修工事 ・松茸山犬伏登山道整備 ・松代城跡公園看板・門柱修繕工事 ・松代地内案内看板修繕工事	5,690
7		①	継続	松代ファミリースキー場施設整備事業	索道施設、リフト修繕、ゲレンデの照明施設修繕費、駐車場補修工事等を実施し、利用者の安全性の確保とともに利便性を図る。	21,741
8		①	新規	松之山温泉スキー場リフト施設整備事業	老朽化したリフトの原動装置のオーバーホール及び脱索検出装置の交換を実施し、利用者の安全を確保する。	10,670
9		①	継続	松之山温泉センター施設整備事業	老朽化した鷹の湯を改修し、利用者の増加を図る。 ・屋根の防雪ネット修繕 ・男湯シャワー修繕	2,600
10		①	新規	松之山温泉街街路灯整備事業	街路灯（14基）を温泉街にふさわしいデザインで再整備するとともに水銀灯からLED灯に切り替える。	7,000
11		①	継続	地熱開発理解促進関連事業	バイナリー発電に使用した温泉水をさらに活用しアピールすることで、観光客の増加を図る。また、流雪溝流末施設整備を実施し、来訪者の安全確保を図る。	866
12	●	②	継続	大地の芸術祭運営事業	第6回大地の芸術祭の準備および開催のための運営業務委託等（作家調整、営業・広報等のプロモーション等） ・実施期間：平成27年7月26日～9月13日 ・開催地：越後妻有地域(十日町市・津南町)760平方キロメートル ・主催：大地の芸術祭実行委員会、共催：NPO越後妻有里山協働機構	229,600



13	●	②	継続 大地の芸術祭ディレクター委託事業	①事業方針の策定及び事業費の配分計画の作成、作家の選定と折衝、アドバイザー、キュレーターの選定、開催全般への提案と監修 ②各ステージ間及び各関連施設間の運営や調整 ③各種メディアなどに対するプロモーション活動、講演会やシンポジウム等での周知活動 ④圏域外での応援団づくりのための活動、サポーターの組織化とのための総合的アドバイス ⑤実行委員会や諸会議の出席、地域推進組織への提案やアドバイス、NPO法人越後妻有里山協働機構との調整	10,000
14	●	②	継続 大地の芸術祭受入対策事業	・拠点施設及び案内所の設置・運営 ・歓迎旗(のぼり旗)の作成 ・外国人等誘客・受入パンフレットの作成 ・作品案内看板(通年仕様)の作成 ・地域もてなし事業補助金 ・レンタサイクルほか二次交通対策 など	54,000
15	●	②	継続 大地の芸術祭廃校舎・空家再活用事業	廃校や使用目的が明確でない公共施設などの資産を有効活用し、芸術祭の作品施設として再生することで、芸術祭の里の新たな観光資源として、誘客促進や地域の拠点施設として活用する。	25,000
16	●	②	継続 大地の芸術祭ラッピングプロモーション事業	大地の芸術祭の里である越後妻有地域の知名度アップを目的に、民間企業から協力を得ながら広報宣伝車としての役割を果たす車両広告制作する。	1,200
17		②	継続 空き家・廃校等施設改修事業	上布川地区コミュニティ施設(最後の教室)の屋根の葺き替えに係る設計を実施する。	1,000
18		④	継続 観光誘客事業	・観光商品販売のため、具観光協会が主催する商談会へ市観光協会と合同で参加(年3回 東京都内、大阪府内) ・市観光資源の宣伝広告 ・市観光マップの作成(印刷)など	8,165
19		④	継続 越後妻有雪花火事業	雪をテーマにした現代アートと花火を融合したイベントの開催。 平成27年度は第6回大地の芸術祭へ向け、新たに発信する機会と位置付け、継続アーティストを中心に開催する。	11,000
20	●	④	継続 観光バイキング化計画推進事業	「怒涛の人の流れ」を呼ぶため、オリジナル観光パンフレット、とおかまチケット、里チャリレンタルの各事業を実施する。	600
21		④	継続 農業体験無料バス運行事業	5月上旬から10月下旬まで、無料直通バス(定員45名)を20往復運行する。停留所を世田谷区役所・新宿駅付近・和光市役所に設けて利用者の利便性を高める。	5,100
22		④	継続 松之山温泉ジャズストリート支援事業	松之山温泉街の各旅館や施設内のほかに、野外でも複数のバンドが交互に演奏するジャズのライブステージを開催する。松之山温泉組合を主体とする松之山温泉ジャズストリート実行委員会に対する補助。	500
23	●	③	継続 奥信越ロマンレールプロジェクト事業	飯山線、ほくほく線による企画列車の運行や、利用促進イベントの開催。付随して自転車によるツーリングや信濃川ラフティング、トレッキングなどを絡めた新たな移動手段による旅行を提案する。	2,000
24		④	継続 おもてなし2020プロジェクト事業(ソフト)	2020年東京オリンピックに訪れる外国人を対象とした旅行商品開発。 ・海外旅行エージェントへの営業活動 ・外国語(英語、中国語等)で案内業務をできる観光事業者の育成 ・外国語対応のパンフ、プロモーションビデオ等の広告媒体の作成	4,000
25	●	⑤	継続 十日町市観光協会助成事業	・十日町・川西・中里・まつだい・松之山5事務所への各種観光事業助成 ・定期観光バス運行(二次交通の充実)による通年観光の確立 ・雪国観光圏事業の推進による広域連携体制の強化 ・誘客促進事業(大人の田舎体験、着地型旅行商品の販売等) ・観光協会組織強化 など	75,215
26		⑥	継続 おもてなし2020プロジェクト事業(ハード)	外国からの来訪者にも分かりやすく、大地の芸術祭の里にふさわしい観光案内看板を整備する。	18,000
				事業費計 (全26事業)	512,121

施策59		(2) 魅力あるリゾートの形成		施策の概要 (展開)	①当間高原リゾートの振興 ②教育・スポーツ分野等との連携強化	
事業 No	重点 方針	施策 展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策12から再掲】 クロアチアピッチ活用事業		再掲につき計上せず
事業費 計 (全 事業)						

政策単位合計	事業費合計
5-2 地域特性を生かした 観光・リゾートの振興	512,121

## 施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>6 基本計画の実現に向けて</b>
<b>政策</b>	<b>1 市民の参画</b>

(単位：千円)

施策60		(1) 協働のまちづくり		施策の概要 (展開)		①「新しい公共空間」の形成 ②多様な主体によるまちづくりの推進	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1	●	②	継続	協働のまちづくり事業	・市民と行政が一体となって公共領域の課題解決に取組み、新しい公共を創出するため、中間支援組織を育成・支援するとともに、公共を支えるパートナーとして協働による事業を展開する。 ・市民活動支援拠点の運営及び協働のまちづくり事業の委託。	5,144	
2		②	継続	NPO活動支援交付金	NPO法人の活動を支援するため、とおかまち応援寄附金「市内NPO法人の支援」で受け付けた寄附金を活用し、寄附者が支援を希望したNPO法人に対し、交付金を交付する。	5,000	
事業費計 (全2事業)						10,144	
施策61		(2) 男女共同参画のまちづくり		施策の概要 (展開)		①男女共同参画を推進する体制づくり ②男女平等意識の高揚 ③仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進 ④推進拠点の整備と相談体制の充実	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
1		①	継続	男女共同参画推進事業	・「第2次とおかまち男女共同参画推進プラン」に基づく実施計画書の推進管理 ・十日町市男女共同参画推進委員を委嘱し、男女共同参画社会推進について意見提言を行う会議の開催 ・意識啓発のための講座等の開催	543	
事業費計 (全1事業)						543	
施策62		(3) 情報の受発信と共有化		施策の概要 (展開)		①広報・広聴活動の充実 ②情報の積極的発信 ③円滑な情報提供の推進	
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費	
					業務的経費に移行		
事業費計 (全事業)							

施策63		(4) 地域自治組織の育成		施策の概要 (展開)		
				①地域自治活動の充実 ②コミュニティの育成		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1	●	①	継続	地域自治推進事業交付金	・地域の判断と責任により、地域の課題を自主的に解決するために必要となる財源の一部を、市が交付金として交付するもの。 ①基礎事業交付金 ②自治協働事業交付金 ③パワーアップ事業交付金	68,380
2		②	継続	川西地域振興計画実施事業	・川西地域振興計画実施計画の各種重点プロジェクトを実施するため、事業を実施する団体等に補助金を交付し、同計画の推進を図る。	5,500
3		②	継続	自治総合センターコミュニティ助成事業	宝くじ社会貢献広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源とし、地域コミュニティ組織に対し、公園遊具や祭り用品の購入費、コミュニティセンターの建設費等の補助を行う。	12,500
事業費計 (全3事業)						86,380

政策単位合計	事業費合計
6-1 市民の参画	97,067

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>6 基本計画の実現に向けて</b>
<b>政策</b>	<b>2 行財政の効率化・自立化</b>

(単位：千円)

施策64		(1) 効率的な行政運営		施策の概要 (展開)		
				①効率的な事務処理と組織・機構の充実 ②職員の能力向上と定員管理		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		①	継続	松之山支所庁舎移転事業	老朽化し、かつ耐震化も未実施である松之山支所の機能を松之山保健センターと松之山診療所の一部に移設し、住民に対する行政サービスの向上を図る。 ・松之山保健センター及び松之山診療所の改築 ・駐車場整備	125,400
2		①	新規	松代庁舎車庫改修事業	寄附採納を受けたJA倉庫を庁用車および除雪機械の車庫に改修し、老朽化した既存の車庫を解体する。 また、同時に車庫周辺の舗装工事を行い、市営バス発着所を整備する。	18,000
3		①	新規	証明書コンビニ交付事業	・マイナンバーカードのICチップを利用して、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍事項証明書、戸籍の附票を全国のコンビニに配置してある専用端末機から交付できるようにする。	18,434
4	●	②	継続	職員研修事業	○階層別・専門研修 ・新潟県市町村総合事務組合研修 ・市町村中央研修所研修 ○自治大学校研修 ○新潟県との相互派遣交流研修 など	8,100
5	●	②	継続	職員知恵出し会議推進事業	・政策提言の土壌・風土形成、組織の活性化、予算の効果的・効率的な執行、職員の政策立案能力の向上などを図る。	300
事業費計 (全5事業)						170,234
施策65		(2) 健全な財政運営		施策の概要 (展開)		
				①経費の削減 ②事務事業の整理・統合 ③財政運営の改革 ④収入の安定的確保と収納率の向上		
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
1		④	継続	とおかまち応援寄付金募集経費	市に対する応援寄付金(ふるさと納税)を募り、貴重な財源を確保する。 ・PR用チラシの作成、振込手数料の負担、カード決済手数料の負担、寄附者への特産品の発送。	4,039
事業費計 (全1事業)						4,039

政策単位合計	事業費合計
6-2 行財政の効率化・自立化	174,273

施策別事務事業実施計画

<b>基本目標</b>	<b>6 基本計画の実現に向けて</b>
<b>政策</b>	<b>3 広域行政の推進</b>

(単位：千円)

施策66				(1) 事務の共同処理	施策の概要 (展開)	①組合による共同処理の継続 ②広域連携の推進
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				業務的経費に移行		
事業費計 (全事業)						
施策67				(2) 他団体との連携・協力	施策の概要 (展開)	①他団体との連携強化と組織化の推進
事業No	重点方針	施策展開	区分	事業名	事業概要	H27事業費
				【施策56から再掲】 雪国観光圏推進事業		再掲につき計上せず
事業費計 (全事業)						

# 長期財政指針

単位：百万円

年度 項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	対27年度 増減額	対27年度 増減率
<b>【歳入】</b>												
市税	5,873	5,838	5,805	5,725	5,692	5,660	5,581	5,550	5,518	5,444	△ 429	△ 7.3
地方譲与税等	1,463	1,434	1,490	1,487	1,484	1,484	1,484	1,484	1,484	1,484	21	1.4
普通交付税	11,545	11,265	10,765	10,400	10,479	10,520	10,826	11,173	11,272	11,474	△ 71	△ 0.6
特別交付税	1,491	1,488	1,485	1,470	1,455	1,455	1,455	1,455	1,455	1,455	△ 36	△ 2.4
国県補助金	5,142	5,041	5,080	5,101	5,069	5,020	4,971	4,923	4,875	4,827	△ 315	△ 6.1
繰入金	654	596	404	404	404	404	404	404	404	404	△ 250	△ 38.2
繰越金	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	0	0.0
地方債	5,463	5,443	4,300	4,762	4,640	3,694	2,945	2,476	2,004	1,588	△ 3,875	△ 70.9
その他の収入	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	3,023	0	0.0
歳入合計	34,954	34,428	32,652	32,672	32,546	31,560	30,989	30,788	30,335	29,999	△ 4,955	△ 14.2

## 【歳出】

人件費	3,929	3,912	3,844	3,885	3,750	3,680	3,761	3,785	3,807	3,789	△ 140	△ 3.6
物件費	4,767	4,546	4,424	4,304	4,185	4,068	4,009	3,950	3,890	3,831	△ 936	△ 19.6
維持補修費	1,307	1,345	1,358	1,372	1,386	1,400	1,414	1,428	1,442	1,456	149	11.4
扶助費	4,062	4,143	4,226	4,311	4,397	4,485	4,575	4,667	4,760	4,855	793	19.5
補助費等	3,973	3,786	3,699	3,615	3,531	3,450	3,415	3,379	3,344	3,308	△ 665	△ 16.7
公債費	4,944	4,893	4,821	4,970	5,088	5,288	5,436	5,510	5,261	5,110	166	3.4
積立金	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	0	0.0
投資・出資・貸付金	1,839	1,821	1,803	1,785	1,767	1,749	1,732	1,715	1,698	1,681	△ 158	△ 8.6
繰出金	3,182	3,064	2,903	2,910	2,975	3,027	3,118	3,159	3,230	3,146	△ 36	△ 1.1
投資的経費	6,933	6,900	5,556	5,502	5,449	4,395	3,511	3,177	2,885	2,805	△ 4,128	△ 59.5
歳出合計	34,954	34,428	32,652	32,672	32,546	31,560	30,989	30,788	30,335	29,999	△ 4,955	△ 14.2

【地方債の見込み】

単位：千円

起債 区分 年度	全体借入額 ①+②+③+④ +⑤+⑥	臨時財政 対策債 ②	職 手当債 ③	合併特例 事業債 (地域振興 基金積立分) ④	通疎債 ソフト ⑤	建設事業債 ⑥	一般公共 事業債	合併特例 事業債	補助災害 復旧債	単独災害 復旧債	防災対策 事業債ほか	辺地債	通疎債 ハード ~H32延	緊急防災減 災債	学校教育施 設整備債 (義務教)	公営住宅債	一般廃棄物 処理事業債	一般単独事 業債
平成26年度	4,788,100	1,315,000	0		220,000	3,253,100	199,800	1,334,500	2,700	9,800	33,600	199,600	398,800	224,400	356,200	8,500	495,200	0
平成27年度	5,463,300	1,315,000	0		230,000	3,918,300	293,600	1,449,900	2,700	8,300	56,400	189,000	255,500	250,000	822,800	174,800	388,900	26,400
平成28年度	5,442,900	1,315,000	0		240,000	3,887,900	183,400	1,916,700	2,700	8,300	41,000	162,000	381,500	284,900	558,500	111,900	237,000	0
平成29年度	4,300,400	1,300,000	0		240,000	2,760,400	50,000	1,104,200	2,700	8,300		50,000	364,200	15,000			102,000	1,064,000
平成30年度	4,762,200	1,275,000	0		240,000	3,247,200	50,000	538,200	2,700	8,300		50,000	460,000	500,000			540,000	1,098,000
平成31年度	4,639,700	1,226,000	0		240,000	3,173,700	50,000	538,200	2,700	8,300		50,000	460,000				540,000	1,524,500
平成32年度	3,694,200	1,176,000	0		240,000	2,278,200	50,000	538,200	2,700	8,300		50,000	460,000					1,169,000
平成33年度	2,944,500	1,151,000	0			1,793,500	50,000		2,700	8,300		50,000						1,682,500
平成34年度	2,475,500	1,151,000	0			1,324,500	50,000		2,700	8,300		50,000						1,213,500
平成35年度	2,003,500	1,151,000	0			852,500	50,000		2,700	8,300		50,000						741,500
平成36年度	1,587,500	1,151,000	0			436,500	50,000		2,700	8,300		50,000						325,500
H26-36 合計	36,035,300	10,073,000	0	0	1,650,000	24,312,300	916,800	7,419,900	21,600	67,900	131,000	800,600	2,780,000	1,274,300	1,737,500	295,200	2,303,100	6,564,400

H17年度	914,200
H18年度	1,619,300
H19年度	1,458,000
H20年度	1,433,700
H21年度	1,918,800
H22年度	2,116,800
H23年度	2,845,700
H24年度	3,081,400
H25年度	1,431,000
H17-32 合計	24,238,800

投資：限度額	24,650,000
残額	411,200

合併特例債 借入率	98.3
--------------	------

→